大正九年十一月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　七月十六日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月一円　郵税一ヶ月十五錢
廣告料金　普通一行一円五十錢　特別同二円五十錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話③三二二五・三三〇〇
發行人　十河榮忠　編輯人　和波薫　印刷人　水越内之介

大詔の聖意に副ひ　協心建國本義を顯揚

張總理、政府要人に訓示

建國神廟創建に關し畏くも皇帝陛下には萬世不磨の大詔を渙發あらせられ、玆に政教の大本が確立するに至つたので、滿洲國政府では有難き帝旨に副ひ奉り東亞再建の貫徹に邁進すべき確固不動の決意を國民に強調するため、十六日午前九時より國務院講堂に各部大臣次長、全滿省長及び次長、各軍管區司令官、外務局長官、總務廳次長及び各處長大同學院長、首都警察總監等約七十餘名を招集し、先づ張國務總理より國家建設の聖業の重責を擔ふ國民は謹みて大詔の聖意を奉體し、國本の根基を體認し、日滿關係の益す緊密なるを思ひ、政教の淵源を肝銘して協心戮力建國の本義を顯揚し國基の確立に努められ度いとの要旨による別項の如き訓示が時餘に亘り行はれ、國民の決意と嚮ふべき理想を強調し、ついで星野總務長官より今次御訪日に際しての謹話が行はれ、國民一段の決意を促して午前十一時すぎ散會した

畏くも　皇帝陛下には建國神廟を帝宮に立てさせられ昨十五日早曉御躬ら建國の元神　天照大神を奉祀せられ以て國本奠定の大詔を渙發あらせられたり、御召に依り曠古の盛儀に參向し謹みて詔書を奉戴す、聖慮宏遠洵に恐懼感激に勝へざるなり、謹みて聖意を奉體し　按ずるに　建國神廟の御創建は之を以て國本を悠久に奠定し又以て政教の源泉を昭示し給へるものにして其の意義極めて深遠り　皇帝陛下には我か建國の淵源と建國以來の國運の隆昌とは皆　天照大神の神庥　天皇陛下の保佑に賴らざるなきを思召され御躬ら報恩感謝の範を垂れ給ひ今次重ねて　日本皇室を御訪問遊ばされ紀元二千六百年の慶典を奉祝あらせられ又親しく　皇大神宮を御參拜遊ばされ御回鑾の後御信念と御體認とに基き、御親ら建國神廟に　天照大神を奉祀せられ給ひ御身を以て國民の福祉を禱らせられ且代々萬世に亘り崇敬の誠を盡して渝ることなき永典たらしめ給へるものなり、國民は仰ぎて齊しく君德聖意を奉體し、御神德御加護の下苟も私するところなく各其の分に安じ其の業務に精勵し道德を涵養すべきを顯示せられたるものなり　皇帝陛下には御親ら國の祭祀を執り行はせられ誠敬を盡し給ふ御思召に依り新たに祭祀府を設けて國家の祭祀に關する事項を掌理せしめらる、建國神廟奉祀の儀は國の祭祀にして宗教には非らず又之に依り國民の信仰を強ふるものにあらず、國本惟神の道に奠められたるを以て　畏くも　神意を祇み承けらるゝ蓋正積德に依り國民は漸を追ひ教化指導せられ就中德治の聖澤に依り尊崇敬信の念自づから喚起せらるべきものとす彌高き君德惠撫の下國民翼贊の途亦明らかなるべし、この秋特に國家建設の聖業に重責を擔ふ各員は謹みて大詔の聖意を奉體し國本の根基を體認し日滿關係の愈よ緊密なるを思ひ政教の淵源を肝銘し進んで民生の繁榮民福の增進を圖る爲更に決意を新たにし萬難を克服し自肅自戒、協心戮力愈よ建國の本義を顯揚して國基の確立に力め忠誠以て聖旨に對へ奉るべし

帝旨を奉體　張總理訓示

日滿文武官　賜餐の光榮

有難き帝慮に感激

皇帝陛下には建國神廟御創建並に大詔渙發の御儀を終へさせられたので、十六日午後零時三十分張國務總理梅津軍司令官兼全權大使以下日滿文武顯官、協和會、特殊團體、特殊會社代表者多數を御召しになり賜餐あらせられ有難き御言葉を賜つた、賜餐の光榮に浴した日滿文武顯官は宏大無邊の宸慮に感激し午後一時半帝宮を退出した

ビルマ援蔣物資　輸送禁絶細目打合

クレギー大使本國へ請訓

【東京發國通】援蔣物資輸送禁絶問題に關しクレーギー大使は十五日有田外相を訪問、ク大使よりラングーン領事官憲の禁絶監視實行方法および禁絶さるべき品目の範疇に關する細目の點につきわが方の意見を質した後、本件解決に關する正式發表文の字句につき協議を遂げた結果一應意見の一致をみるに至り、外務省では右に關し同日午後次の情報部長談を發表した、しかして本件解決に關する日英共同コンミュニケは當初十五日發表の豫定であつたがク大使が本國政府へ報告請訓の必要上二、三日延期され十七、八日頃發表されることゝなつた

情報部長談　クレーギー英國大使は本七月十五日午前十一時有田外務大臣を官邸に訪問し、去る七月十二日會談の結果進捗をみたビルマ援蔣物資の輸送禁絶實行方法に關じて協議を遂げ同午後二時辭去した、本件正式の發表は兩三日後となる見込みである

英國を難詰

【香港十六日發國通】佛印ルート完全遮斷についでまたもや殘された西南唯一の輸血路たるビルマルートが有田、クレーギー會談の進捗により將に杜絶せんとしてゐるとの報は重慶政府にさらに深刻なる動搖を與へるとともに英國の對日讓歩に痛く失望してゐるがこれを反映して重慶政府機關紙中央日報は十五日の社説で「若しも英國がビルマ・ルートを封鎖するやうなことになればそれは英支國交に重大な影響を與へるであらう」と絶望のあまり英國に威嚇的警告を發し大要左の如く論じてゐる

ビルマ・ルートは支那にとつて重要國際路線の一つである、日本は英國に壓迫を加へこのルートによる物資輸送を斷つことによつて支那を屈伏せしめんと企ててゐる、支那政府は既に數回にわたり英當局にこの問題に關する重大關心のあることを通告してゐる、ビルマルート輸送の維持は英支間友好的關係持續のうへに重要性をもつものである、吾人は英政府がこの點に關し愼重なる考慮を拂ふことを希望する

省次長懇談會　十七、八兩日開催

政府は國勢調査、國兵法の施行準備或は國内勞工對策資金計畫、生必配給價格統制、交易場整備等重要諸問題の累積するに鑑み中央と地方との連繫を緊密にしその完遂を確保するため十七十八日の兩日午前九時より總理官邸に於て全滿十八省次長を招集星野長官、谷、松木兩次長、各部次長、司長等出席の上次長懇談會を開催左記議題につき懇談をとげることになつた

一、國勢調査實施の件
一、國兵法の實施準備の件
一、勞工對策
一、禁煙政策
一、生活必需品配給價格統制の件
一、資金計畫の件
一、開拓政策の件
一、特產物の管理政策
一、交易場整備に關する件
一、教育問題その他

なほ十八日は各省の提出議案につき懇談をとげる

畑陸相所信　率直に表明

首相と會見

【東京十六日發國通】新政治體制運動に關する客觀的情勢の切迫に伴ひ政府の協力態度に最後の斷案を下すべく熟慮考究を重ねてゐた畑陸相は、十六日午前九時五十分首相官邸に入り定例閣議開催に先立ち米内首相と會見新政治體制運動に對する陸軍の態度を傳達するとともに陸軍大臣として所信を率直に表明して首相の考慮を求めた

富州を爆撃

【○○基地十五日發國通】わが南支陸軍航空部隊船本青柳隊は長驅富州に飛び堂堂軍事施設を猛爆、また後藤部隊は廣西省恩隆南方において兵および軍需品を積載せる敵トラック群を發見その約十輛を爆碎し悠々富州上空に達し同地のさかんに炎上せるを認め引續き附近の偵察を終へ全機無事歸還した

新市場開拓に　貿易業者動員

輸出伸長策を立案

滿洲國の日支を除く對第三國輸出貿易就中對歐貿易は歐洲大戰の擴大により甚大なる影響を蒙り輸入力の增大、國際收支適合確保の見地よりこれが對策は刻下焦眉の急務となつてゐる　即ち大戰の衝響に依る滿洲國輸出貿易の狀況を見るに昨年末輸出は一億八千七百萬圓で一昨年末に比し四千二百萬圓の減退を示したがこの傾向は本年度に入つて一層著しく五月末對第三國輸出は一千七百萬圓で昨年同月末八千四百萬圓に比し七割九分の著減となつてをりこれが打開を策するとしても勿論交戰國關係の通商は差當りその間急なる恢復は困難であるが中立國に對する新市場開拓は此の際政府並に輸出業者一體となつて積極的努力を拂ふ必要あり、これがため關係筋に於ては種々對策考究をすゝめてゐるが、船腹の拂底、航路の危險等に鑑みかゝる惡條件を克服して輸出伸長を圖るためには輸出業者に對する損失を國家に於て補償すべしとの意見が有力に擡頭するに至つた　政府に於ても此の際或程度の犧牲を拂つても外貨獲得上新市場開拓に業者をして動員せしめる必要からその損失補償には考慮を拂ふ意向ありと見られ具體的に如何なる措置を講ずるに至るかは時局貿易政策の動向を示すものとして極めて注目される

山田輔佐官　今夜着任

海軍武官府輔佐官後任の海軍省軍務局から轉出の新輔佐官山田中佐は十六日午後十時五十分新京着列車で着任する

・鮎川滿業總裁歸任・　鮎川滿業總裁は十六日午前十一時四十二分新京着のぞみで歸任

人事往來

着京

▲岸本勘太郎氏（滿業秘書役）十六日來京ヤマトホテル
▲照井長次郎氏（滿洲重要物產組合書記長）同國都ホテル
▲大河正氏（旅順工大教授）同
▲沼澤喜七氏（貿易商）同帝都ホテル
▲宇佐美鑑氏（福昌公司）同
▲天村昇氏（會社員）同櫻ホテル
▲洪寬喜氏（會社員）同
▲香島眞策氏（奉天中央市場社長）同滿蒙ホテル
▲柴田武氏（奉天中央市場社員）同
▲小倉順氏（滿洲參天堂重役）同
▲松本庄太郎氏（奉天永順洋行）同松屋ホテル
▲中西小一氏（鴻池組）同

出發

▲野口直政氏　奉天へ
▲赤池鶴雄氏　奉天へ
▲兼松龍平氏　錦州へ

その日く

◈援蔣補給路遮斷に海軍新作戰、かくて重慶の苦悩は愈よ加はる

◈飛行機で飛び來り降る者あれば、思想の武器を逆に取る者もあらう

◈コミンテルンも、御本尊が侵略に熱中してゐて、支那に熱意ありや否や

◈宋子文の口説より、アメリカはモンロー主義で忙しいとある

◈一燈もとより渙すべからず、それとともに指導員よ明識を缺くべからず

重慶の苦悩深刻

和平運動日に擴大

【香港十六日發國通】七中全會を契機に俄然擡頭し來つた和平問題に關し重慶當局はこれが決定を特別委員會に移管するとともにそれが國共關係および一般民衆に與へる影響の重大性を考慮して空虛な宣傳をなして虛勢を張つてゐるが、民衆の和平願望はこの種宣傳によつてはいささかも減退しないのみか、支那側にとつて益す不利な國際關係の展開と國内的危機の昂進によつて政界における合理的和平運動の底流は日に日に擴大しつつあり重慶内部の穩健派、香港、上海の名流および實業家の全面的和平促進運動など澎湃たる和平への動きはいまや重慶政權に深刻な動搖を與へてゐる

佛印監視員　老開國境視察

物資輸送を停止

【河内十五發國通】佛印監視委員長西原少將はチェッボウ武官を伴ひ十三日飛行機で到着した佐藤大佐等の一行と共に自動車を連ね老開國境附近の地形を詳細に視察したが、問題の地點ナムチ橋に到着、雲南省との國境線ナムチ橋より卅メートル國境の手前は線を取外し警戒嚴重を極めてをり、今や全く物資の輸送は停止し僅かに郵便物等が嚴重な檢査を經て通されるのみである

一行は更に河内に通ずる道路視察を行つたが、この道路は未完成で完成までにはなほ三ヶ年かゝるとのことである、かくて一行は市長宅の午餐會に臨み十四日夜老開發十五日朝河内に向つた

杭州灣作戰開始

支那方面艦隊報道部發表

【上海十六日發國通】支那方面艦隊報道部十六日午前十一時發表＝本日未明艦艇陸戰隊および航空隊より成る海軍部隊は○○司令官指揮のもとに杭州灣方面の作戰を開始せり

水田開拓に凱歌

小ダム簡易工事成功

躍進開拓國策の前途を祝福するかの如く嚢に北滿における豐饒なる未開大原野の發見、アルカリ地帶の簡易農地造成法の確信確保等の朗報に引續いて今度は將來の開拓地における水田造成の灌漑工事を行ふ際河水等をせきとめる小ダム工事の簡易完成法が新たに創始され、關係方面を沸き立たせてゐる

このダムの簡易建設が實驗されたところは通化省輝南縣に昨年秋開拓民入植形態としては初めての試みであつた縣の起債によつて招致された約五十戸の佐賀村の集合開拓團で、同地帶は從來匪賊の巣窟地帶であると同時に山岳地帶として顧みられなかつた所であつたが屢次の討匪工作によつて今は漸く明朗性を取戻し且つ同地域は水利灌漑宜しきを得たなら水田地帶として好適であることが判明したので、同縣御廚副縣長が自分の出身縣たる佐賀村の住民を招致して水田を造成しようと昨年秋先遣隊を入植したもので案外の好適地であるため、本年初めには早くも家族招致を行つてゐる位である

從つてこの開拓團は水田作を主とした開拓團で水田を作るに是非とも第二松花江の支流たる三通河から水を引かねばならぬといふ難事業があつたゝめ、開拓團員は昨年現地到着と同時に水田造成地から約十五キロ離れた所で三通河をせきとめることとなり資金三十四萬圓を以て昨秋ダム工事に着手し大規模な保溫裝置を行はねば本年中の竣工は覺束ないと思はれたが、是非とも本年から田植をやりたいといふ團員の熱誠で簡易保溫裝置を研究しつゝ遂に零下十九度迄自由に工事を進めることに成功、本年春延長百三米、幅二米の小ダムを完成、引續いて蜿蜒十五キロの用水路の建設に着手七月に入つてこの用水路も立派に出來上り、滿々と湛へた用水路の水は約五百町歩の水田に流れこみ今は約二、三寸の苗が青々と繁つてゐる有樣である

しかもこの十五キロの用水路建設に當つては縣下の原住民が競つて勞力奉仕に乘り出して來たといふ、日滿民族協和の美談も織り込まれて、さきの簡易保溫裝置による工事完成と一般の豫想よりも遙かに安價に出來上つたといふ利益をも得て將來は約一千町歩の水田が出來るといふのでこの地からだけでも約三萬石の籾がとれるといふ米穀增產計畫にも嬉しい話、同工事で行はれた簡易保溫裝置といふのは、大仕掛けのものでなく、型にセメントを流すと同時に荒莚を二枚覆ひ、その上をアンペラを以て更に覆ひ、附近において小時間焚火をしたといふだけのことである

從來は十月末に入れば殆どこの種の仕事は中止されたものであつたのが克服されたゝめ、工事期間の增加、完成期の短縮、多期勞働者の遊閑徒食の打破と、各方面に與へた影響の多い中にも、將來開拓地では原則的に水田造成を耕作單位に加へてゐる關係上開拓團への示唆は頗る大きく、從つて開拓國策全體に與へる影響も甚大で各方面の賞讃は今や此の小ダム工事完成に集中されてゐる

市井談義　説明尚不足

重ねて田村副總監へ

田村副總監の木造建築不許可の説明中、經濟的理由として擧げられた數字にはどうも首肯し兼る點がある▼第一煉瓦造和式住宅建築費を一〇〇とすればそれに要する木材の費用は三〇、煉瓦の費用は一〇であるといふが、之は完全なる永久建築の場合で、今問題としてゐるやうな簡易住宅は、こんなにかゝらぬ筈である▼次に採煖費であるが煉瓦造と木造とでは十六坪の住宅一千戸に對し、一ヶ年五千二百八十噸の石炭浪費となる。之で煉瓦を燒けば八百戸建つといふ▼この計算は坪一ヶ月石炭消費量を、溫水煖房平均五十キロ、ストーブ平均百十六キロ、其の差六十六キロ、一戸分千五十六キロとして五ヶ月分を算出したものと見られる▼ところが實際に於て、スチーム又は溫水煖房ならば屋内全部を煖めねばならぬが、ストーブでは居室だけである。十六坪の家ならば平均十六疊と見ていい。即ち採煖坪數は半分で足りる▲普通八疊、六疊、三疊くらゐの家では、センターストーブ一箇で足り、石炭消費量は一ヶ月半噸強である。さすれば溫水煖房と殆ど差がない▼のみならず、ストーブを使用する家では、同時に之を炊事に兼用するその結果瓦斯の消費量が激減する。スチームや溫水煖房では之が出來ぬ▼即ちストーブは溫水煖房に比し石炭消費量に於て著しく不經濟なりとの數字的根據は却つて反對の結果となる特に瓦斯の節約を計算に加へれば、寧ろ著しく利益となる▼それから防火の點に付ても、木造が煉瓦造に比し火災の危險の多いことは異論の餘地がない▼たゞ昨年度火災保險の統計に依れば、新京の人口に對する火災比率は東京と略々同一で大阪より稍々高く、九州各地よりは遙に高いが、東北地方及び北海道各都市より遙かに低い▼要するに、應急對策として木造建築不許可の理由は、あの説明だけでは尚不足である。

交通難國都に"電氣自動車"

躍動的發展の一路を辿る滿洲國各都市における足の惱みは愈よ深刻化し、これに對處して國都では近く快車や箱馬車が營業化されることになつてゐるが、ガソリン統制も何のその、國都の坦々たるアスファルト大路を悠々疾驅するモダンな純國產の電氣タクシーがガソリン節約の國策線上に登場すると云ふ國都市民にとつてこの上ない快ニュース

耐寒蓄電池完成で滿洲でも實用化

研究用車入荷俟ち直ちに改造着手

大陸科學院では鈴木院長の主唱によりかねて動力研究室及び燃料研究室においてガソリンに代るべき代用燃料について研究を進めてゐたが、日本においてガソリン飢饉打開の尖端を走つてゐた木炭自動車も既に一年餘で木炭飢饉を訴へるやうになり、これに代る車の出現が待望されてゐた矢先、動力研究室本岡玉樹氏は昨年來電氣自動車の調査研究を進め零下卅度の極寒期においても安全に使用出來る耐寒蓄電池を考案、寒氣自動車へ應用の自信を得たので鈴木院長も最近名古屋大阪などで盛んに使用されて來た電氣自動車利用に乘氣となつてゐたところ

同院顧問直木參議は近く完成する松花江及び鴨綠江水電の電氣利用につき一部を交通機關の電化に利用することは現在の應急策のみならず將來都市の交通機關として衛生上經濟上乘心地の上からも理想的のものとして大いに贊成、同參議の肝煎りで日本の各著名電氣自動車製造業者から研究用として納入する旨の申出が續出、八月中旬には神戸電機から五人乘セダン一臺がそのトップを切つて入荷することとなつた

同院本岡氏はその車について早速耐寒蓄電池その他諸裝置が多期の滿洲國においても適するやうに研究改造し充分な能率を發揮するやうになれば「科學院型電氣自動車」と銘打つて諸官廳用をはじめとしタクシー、バスにまで利用させやうと意氣込んで居りガソリン難を吹つとばしてスマートな國策電氣タクシーやバスが悠々國都の大同大街を縱橫に走る日も遠くないものと期待されてゐる

一粁三錢の實費 車の壽命も長い

科學院本岡氏語る

日本において電氣バスはすでに大阪及び名古屋の市バスで試驗ずみで最近では小型電氣自動車もぼつぼつ使用されてゐますが、それをそのまゝ滿洲へ持つて來たのではいろいろと難點がありますので電池その他に耐寒性を持たせ一日も早く實用化して目下の交通難を少しでも緩和したいと思ひます、幸ひ直木參議及び鈴木院長も大贊成で近く一臺が入荷することゝなりましたので研究を進めて行くつもりです、普通ガソリン自動車で一人乘つて一キロ走るのに平均三錢二厘、木炭車で五錢五厘要するが電氣車では三錢といふことになつてをり、その上ガソリン車の壽命は生々五年とされてゐますが電氣車は廿年は使へるといはれてゐます、近く入つて來るのは十馬力五人乘で勾配も十分の一までは大丈夫といひますから新京、奉天の坂道は問題ではありません

褒章傳達式

廿日頃擧行

建國神廟御創建の意義深遠なる佳き日に當り、畏き思召しにより孝子節婦その他の篤行者廿四名に對し褒章令による表彰の有難き御沙汰を拜した、この光榮の褒章褒狀或は金牌等の傳達につき恩賞局では目下詳細な具體案を愼重考慮中だが美事善行者の名譽を弘く一般に知らしめ以て帝恩無窮の餘澤をあまねく天下に頒つべく來る廿日ごろ民生部、興農部、國務院地方處その他關係機關代表を國務院總理室に集め張總理からこれを手交し、更に各機關は省又は外務機關を通じて現地へ發送 省公署所在地居住者は省公署で、他はそれぞれ居住地の縣公署に於て省長又は縣長臨席の下に榮譽の傳達式を擧行感泣にむせぶ善行者と共に鄉土をあげて喜びを齊しくすることになる模樣である

戸毎に慶祝國旗

帝旨に應ふ…全市民の熱誠

興亞創業の歷史に燦たる建國神廟御創建の盛儀は帝旨の有難さに四千萬國民等しく恐懼感激して詔書を奉戴したが、國都ではこの曠古の盛儀を永遠に銘記して帝旨に副ひ奉るべく十六日から戸毎に日滿兩國旗を掲げて慶祝の至誠を示した 防空演習に國土防衛の緊張一入深い國都の街々にひるがへる慶祝の旗は四十萬市民の感激こめて爽夏の空に建國神廟御創建の喜びをはためかせた なほこの慶祝の國旗揭揚は十八日まで行はれる【寫眞はけさの城內風景】

全滿協和會員へ 詔書の意義訓示

友邦日本の紀元二千六百年を慶祝すると共に悠久たる日本肇國の本義を御感得あらせられた皇帝陛下には、東亞に燦たる建國神廟御創建の有難き詔書を渙發あらせられ、この度の御訪日に譬てなき重大な意義をもたらせられたが 協和會ではこの畏き帝旨の程を全滿協和會員に傳へ詔書の意義をあまねく國民に知らしめるべく、十六日午後三時から中央本部第一會議室で全滿省本部長並に副長會議を開催中央本部側から在京委員十余名科長以上職員出席 先づ丁本部長より詔書の意義に付て訓示を行つた後懇談に移り午後五時終了した

演習中の小火

十六日午前十一時吉林胡同電々社員奥原正夫氏方裏手に鉋屑が積み重ねてあつたものから發火折柄防空演習中のことゝて附近防護團員らが驅けつけて消火に努めた結果、鉋屑一山を燒いたのみで大事に至らず鎮火した、原因は子供の弄火からと見られてゐる

勤奉獸醫班

颯爽!國務院訪問

滿洲國建設勤務奉仕隊の獸醫班約三百名は團長大林北大講師に引率され菫色の腕章輝く制服姿も颯爽と來京十六日午前十時國旗團旗を爽夏の風に飜して國務院を訪問、同表玄關前廣場で總務長官代理前野人事處長の訓辭を受けた後關東軍獸醫部に廻つた 獸醫班一行は各帝大及び高等農林の獸醫科生を以て組織された若人聖鍬部隊の遊軍で同日は關係各方面を歷訪、國都市內見學をすませて哈爾濱に向け出發、北邊振興の有力な一翼に參加すべくそれぞれ目的地へ赴くことになつた(寫眞は國務院訪問の一行)

平島理事吉林へ

滿洲中央統監(代理平島理事)は吉林地區防空演習統監のため十六日午後三時二十分發列車で吉林へ向つた十八日歸京の豫定

軍犬座談會延期

二十日開催の筈であつた滿洲軍用犬協會主催の軍犬に關する座談會は時恰も防護演習中となるので廿三日に延期された

吉林防衛地區訓練第二日

敵機、大編隊で來襲 息詰る數刻!

防衛陣の活躍

吉林防衛地區管下七百萬民衆が心を一つにして完璧の防衛陣を敷き空へ備へる防空演習第二日十六日午前九時演習軍防衛命令が下達され國都をはじめ各市省統監は防衛司令部の命令受領とともに直ちに全部員をそれぞれの部署につかしめ午前九時三十分管下全住民に演習防衛命令を傳達、待機する裡ラヂオは午報の代りに警戒警報の發令を傳へた、空しく腕を撫して待機した人々は俄然色めきたち嵐の前の靜けさを想はせて無氣味な防衛作業が續けられて行く、一時間、二時間、午後三時全市のサイレンは突如激しい唸りをあげた

只今吉林地區全體に對して空襲警報が發せられました

ラヂオは防衛司令部の興奮をそのまゝ全管下に傳へた時を移さず部署を固めた國都防衛陣の上空には大編隊を組んだ敵數十機がいま正に國都の空に襲ひかゝらんとしてゐる

緑蔭ところ〴〵 (六)

佐久間晃

アベツクの滿人らしい一組が柳の蔭になつてゐる池の片隅でボートをとめて膝をつき合して語りあつてゐる、池の眞中附近ぢや惡童共が鈴なりになつてボートがひつくり返る樣な騷ぎを演じてゐる。

× ×

草ッ原へ午後四時の影がグンと伸びてゐるのへ若い彼氏彼女が寢ころんで語つてゐる、蟬も鳴かない滿洲の公園はヒッソリカンとして實に靜かだ。

つんながつた一對のトンボが水面をすれ〴〵に飛び廻つてゐるのをヒョイと見た彼女があわてゝ視線をそらした。(大同公園にて)

燈籠ながしも 英靈偲ぶ軍國調

國都各寺院の盂蘭盆法要終る

盂蘭盆會の三日もすぎ、けふ十六日の精靈送りの日、新京特別市公署と滿洲佛教總會新京支部とが合同主催で午前十時から例年通り鐵道北共同墓地供養塔の前で有緣無緣の大施餓鬼會と盂蘭盆法要を嚴修したが 本年は特に事變三周年を迎へて護國の華と散つた英[illegible]追善供養もいとなみ參詣者も數知れず軍國盂蘭盆の幕を閉ぢたが

この日午後四時から經王寺(日蓮宗)や金剛寺(眞言宗)では兒玉公園の潭月池に精靈船を浮べお盆に供へた燈籠を吊り胡瓜の馬、茄子の牛を始めいろいろの供物を積んで精靈送りと燈籠流しの供養を行つた

全滿排球 日程變更

第二回全滿中等學校並に第二回全滿大學高專排球選手權大會は來る廿日新京に於て擧行される豫定であつたが都合により左の如く開催日を變更した

△第二回全滿中等學校排球選手權大會(七月廿一日)

△第二回全滿大學、高專排球選手權大會(九月八日)

なほ中等學校大會代表者會議は廿日午後八時から國都グリルで行はれる筈である

第二線の護り

新京地區簡閲點呼始る

總動員體制下における國防第二線の護り、鄉軍の心構へ如何をみる新京地區本年度の簡閲點呼は一分會、三分會をトップに十五日から在京部隊營庭に執行された

午前八時營庭に集合した全員は炎熱の陽もものかは執行官山本中佐の指揮下に勅語捧讀、指名點呼があり、遺書遺髮をも揃へて一死報國の決意を包んだ奉公袋の內容點檢に次いで體力檢査、教練、講話があり正午すぎ終了したが

引續き廿一日迄第四區廿三日から三十日まで第五區八月一日から八日まで第六區で執行される

青少年團大分列行進 協和會首都本部主催で去る十四日から南嶺動物園において擧行中の日滿合同大野營の最後を飾る參加青少年團全員三千餘名の大分列式は折からの防空演習で軍國調いや增す十六日午前十時半から關屋團長親閲のもとに大同公園前の大同大街で盛大に行はれた

三萬圓の夢

頭彩二〇、六〇三

特別裕民彩票第一回發表

◇頭彩 二〇、六〇三 哈爾濱消費組合

△二彩 四、四七七新京三中井 三六、九三七安東高野洋行

△三彩 四三、八八四新京天利號 三三、九〇二奉天森洋行 一三、五三五牡丹江高岡號 四四、八九一牡丹江高岡號

△四彩 八、四五八 一五、九四〇 二五、七八一 一八、一三六 四三、六〇六 四〇、二六二 四八、一一六 四五、〇六〇 一五、八三三 一一、七二〇 三九、五九七 三一、九四六 一一、三〇三 三三、三〇一 二一、二七〇 三三、七二一 二一、四三三三 三五、〇三五 三九、〇一七 四三、五一 三二、二二三 九六、六八〇 一、二三〇 二二九 二三一 三二、二三二 六八 二六、七六九 四三、一〇八 二、五二三 三八、八九三 二五、七八一

小麥粉の通帳制

けふ一齊實施

去る六月一日實施された米の通帳制に次いで滿系の主食たる小麥粉は愈よ十六日を期して全市一齊に實施された、滿系大衆には一ヶ月七斤、五斤、三斤、一斤の四段階が設けられた配給量も蓋を明けてみれば、彼等の生活力、脊力等を充分參酌して愼重に決定されたものだけに實生活に相應しい方法として滿系各層には極めて好評である、各區事務所では既に十五日中に通帳の配布を終り業者は十六日から向ふ一ヶ月間の小麥粉賣出しを開始して居るが、右につき通帳制の生みの親牧山市商工科長は語る

今回の通帳制實施には新京專賣局の多大な援助協力を得て感謝に堪へないまた配給量査定に當つては各區の事務員各位には折柄の防衛訓練にも拘らず毎夜懸命の努力を拂はれ、殊に長春區事務主任鮫島嶺春氏の如きは遂に過勞のため殉職するに至り、その犧牲には全く感慨に堪へないものがあるなほ小麥は滿系大衆の主食であるため日系に一ヶ月一人一斤といふが如く極度に配給量を制限したが、これは日滿融和の見地から日系市民においてよく諒とされたい

三宅島漸く平穩

【三宅島發國通】帝大地震研究所發表…帝大地震研究所の實地踏査發表によれば十五日午後六時五十分現在地震は微弱、活動は今後小爆發あらんも現實性乏しく人心も平穩となつた 一方坪田村方面より實地觀測によれば海中に海拔八十メートル位の熔岩の山中腹に著しき噴煙動鳴ありまた同海中一里位先きに一丈位の暗礁を生じたものの如くである

大村滿鐵總裁

建國神廟鎭座祭の御儀並に賜餐參列の光榮に浴した大村滿鐵總裁は十七日午前九時三十分發列車で離京の豫定

及川次長歸京

東京出張中であつた及川司法部次長は十六日午後九時四十五分着ひかりで歸京す

團體往來(十六日)

△西班牙經濟視察團 午後一時四十分奉天へ

△新京敷島高女朱乙地方見學旅行團(七十名) 同午後十時五分圖們へ

△內鮮滿連絡打合會團員(四十六名) 午後十一時四十五分哈爾濱へ

△遣伊視察團一行 同午後一時卅分哈爾濱から

あす(十七日)

▲交通部電線課會議 午前九時於國防會館

▲大和藥局會議 午前十時半於國防會館

▲勤勞奉仕隊座談會 午後三時於國防會館

▲民生部醫務科會議 午後一時於中銀俱樂部

▲中央氣象台會議 午前九時於軍人會館

▲特產中央會會議 午前十時於軍人會館

▲開拓總局會議 午後零時於軍人會館

今晩の放送

▲十三・〇(新京)特別講演 星野直樹 ▲七・四〇(東京)尺八獨奏「岩清水」他 小池玲山 ▲八・一〇(東京)落語「藪醫者」柳家小さん ▲八・三〇(東京)ラヂオ時局讀本「物と切符制度」 ▲八・四〇(新京)談話の時間 田中總一郎 ▲九・〇〇(東京)ラヂオドラマ「藤田東湖」汐見洋他

夕刊娯樂

コント

百舌鳥の變貌

私達は彼に「百舌鳥」といふ渾名を奉つてゐた。彼はそれ程よくしやべり、又精悍であつたからである。

× ×

學校を出て數年、彼が巡査になつたといふことを聞いた時、私は一驚した。しかし體格はいゝし、語學も出來るし、定めし優秀な成績で勤めてゐることであらうと思つた。

一人放蕩の友人がゐて、或る藝者と駈落をし、當時百舌鳥氏はD—港の水上署に勤めてゐたので捕まつて連れ戻されD—港入港とともにわが友人氏は堂々この舊友の査公を呼び出し水上署で特別の取計らひをして貰つたなどといふ話もある

× ×

ところが世の中は妙なもので、この百舌鳥氏が今度は戀愛をした、そして女の方の親が許さない、そこで彼氏もまた娘としめし合せて北滿の方に自由の天地を求めることになつた。むろんいかめしい職業は辭した。その際にやはり當時の同僚たちから種々便宜を與へられたとか何とかいふ話であるが、私は正確な事は知らない。しかし愛すべき性格の彼だから、さういふ良き友らが出來てゐたであらうことは容易に信ぜられる。この飛躍振り、やはり猛鳥の性を具へてゐたと見える

× ×

その彼が今度は北滿の或る事業家として現れたのには一驚した。

「新京でも家を買ふことにしたよ。三萬圓ばかり出した」

これには私も些か煙に卷かれのカタチであつた。しかもさういふ彼が、色こそ黒けれ、紅顏の美少年時代の格好よろしく、開襟シャツ一枚で手にはミットを持ち、これから關係會社の連中と野球をやりに行くんだといふのである。

彼未だ年齒三十と二歳、學校を出て十年間にこの變貌振りである、その將來はタン睨すべからざるものがあるのではあるまいか、(百舌鳥)の名は今や改名を要するやうである。(附井律府)

五九郎贅澤話

浪花節二分に三百圓　藝妓に三年間の線香

死んだ五九郎丈は、徳島生れで自由黨の出身、舞臺から客に政治教育をしたいと役者になり、死んだ息子を蜜柑箱に入れ背負つて歩いたやうな苦難の巡業も續けた

× ×

淺草で五九郎時代をつくつたのは大正六年から十一年まで、觀音劇場は滿員つゞき月の純益が五、六萬圓といふ豪勢さ

× ×

震災のとき、四萬圓で買つた張作霖の寢臺を始め、卅餘萬圓の書畫骨トウを大八車につみ弟子が運び出さうとするのを丈がとゞめ〃他の人も燒けるのだから〃と綺麗さつぱり燃やしてしまつた

× ×

せりふの覺えの惡い事は無類、せりふと仕科の黒衣を毎日二人づゝつけた、仕科の係りが「貧盆を持つて二三歩行く」といふと五九郎丈も「貧盆を持つて……」と大聲でやつて皆を啞然とさせた

× ×

大阪の一藝妓に三年間線香をつけ放しにしたり、雲右衛門の眞似を二、三分やらせて三百圓の祝儀を出したり、障子に全部穴をあけて十圓紙幣で貼つて歩いたりした、晩年は振はなかつたが贅澤品禁止令とともに一代のゼイタクを極めた丈にも終止符が打たれたワケだ

進んで選定　兒童映畫に積極策

文部省では映畫法實施以來教育上の見地から兒童に惡影響を與へる映畫は非一般用として制限を附してゐるが、これだけでは兒童に對する映畫教育の立場からは甚だ消極的なので更に文部省獨自の映畫教育行政として積極的にこれなら兒童に見せてもよいといふ映畫を選定する事とし過般來中村事務官を主任に波多野、關野兩氏囑託として毎週木曜日に兒童用映畫の鑑査を行つてゐるが既にこの鑑査映畫も相當數量に達したので愈よ兒童選定映畫として第一回分を發表、一般家庭にはラヂオその他によつてこれを周知せしめ兒童の鑑賞に資することゝなつた、勿論これは觀客たる兒童とその父兄に向つて注意を喚起する運動なので映畫館に對し制限とか命令とかを發するのではない

滿映製作現況

△文化映畫　上砂組「本溪湖」(福祉開拓篇)撮影中、同「躍進吉林省」撮影中、新田組「建國杖道」錄音準備中、森組「南滿運河」整理中、同「大松花江」撮影中・高原組「冬のバス道路」整理中、濱田組「レイ明日本海」錄音準備中島田組「民族の敵」撮影中、上砂組「滿鮮支空の旅」撮影中、辻野組「宅から宅へ」撮影中、辻野組「荷造」撮影中、荒牧組「江上艦隊」撮影完了、新田組「國兵法」撮影吉林ロケ、古賀組「輝く日本」(假題)日本出張撮影、水江組「日本の軍隊」日本出張撮影中

▽▽幡隨院長兵衛△△

南旺、前進座提携映畫、藤森成吉の舞台劇により山本嘉次郎と吉田二三夫が脚色千葉泰樹が演出に當つた、幡隨院長兵衛と水野十郎左衛門の絢爛たる達引きは大衆周知のものであるが、これは單なるこの對立抗爭を描くことに止めず、何故に長兵衛は自ら死地に臨まねばならなかつたかを當時の時代の流れをとほして探究しようとする、河原崎長十郎の長兵衛、中村翫右衛門の水野以下前進座一黨の熱演が見られる、帝都キネマ近日封切

雜音

新京キネマの「大楠公」愈よきのふから封切、開館が意外に手間どり宣傳がちぐはぐとなつたゝめに危懼されたが、初日は先づ好調な客足、一安堵の態である▼改裝は階下内部の喫煙室を移轉擴張し元の喫煙室と賣店をとりはらつたもので、これで椅子席後方にゆとりが出來、固定席以外の收容力を多少增すことになつた▼元來こゝの喫煙室は他の館に較べて甚だ狹隘不便とされてゐたもので、今度の擴張は當然行はるべきものであつた、これで未だマイクを通じて禁煙をやかましくいはねばならぬとすると、それは全く觀客側の德義心の缺如に基く場合である

大正九年十一月四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月一円 郵税一ヶ月十五錢
廣告料金 普通一行一円五十錢 特別二円五十錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話③二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 和波藏
印刷人 水越内之介

米内内閣總辭職
昨夕、辭表を捧呈す

【東京發國通】政府は十六日午後の臨時閣議で總辭職決行に決し、米内首相は直ちに各閣僚の辭表を取纒め葉山御用邸に伺候、辭表を捧呈した【寫眞は米内首相】

【東京發國通】政府は十六日の臨時閣議で總辭職に決定、米内首相は全閣員の辭表を取纒め午後五時十七分首相官邸を出で自動車にて葉山御用邸に伺候、天皇陛下に拜謁仰付られ總辭職に至つた事情を具さに奏上、全閣僚の辭表を捧呈して闕下に骸骨を乞ひ奉つた

畑陸相決意表明
總辭職決行の經緯
畑陸相の進言に局面轉換

内閣書記官長發表

【東京發國通】十六日午後五時三十分内閣書記官長發表 米内内閣は組閣以來閣僚一致内外重要國務の遂行につき全力を擧げて努力し來れるも陸軍大臣は近時の政情に鑑み辭表を提出したるにより米内總理大臣は辭意を決し各閣僚の辭表を取纒め本日闕下に捧呈することゝなれり

【東京發國通】政府は十六日米内首相と畑陸相との再度の會見によつて總辭職を決行することに決し同日午後四時半最終の臨時閣議を開催した米内内閣が總辭職するに至つた經緯は閣議前における米内首相と畑陸相との會見席上陸相は新政治體制運動について

陸軍としてはわが國内外の緊迫せる情勢に鑑み擧國體制を確立して高度國防國家體制を確立し、國家的統制經濟を強化し、東亞新秩序建設を目標として外交の刷新を圖ることが當面の急務である、これがため國策遂行の新たなる政治勢力として所謂新政治體制を確立する事が肝要であると信ずる旨を述べ、新體制運動に對する陸軍の積極的態度ならびに陸相としての所信を開陳したるのち

この新體制確立はもはや一日も忽ぜにすべきでないと考へるのでこの際更始一新を圖る必要ありとて辭表を提出した、これに對し米内首相は飽くまで政府の既定方針をもつて邁進する決意のもとに畑陸相に對し後任陸相の推薦方を要請したが、陸軍側は三長官會議ならびに軍事參議官會議の結果これを拒否することに決したので首相は遂に總辭職を決意するに至り午後四時半首相官邸に臨時閣議を開催、首相より陸相との會見顛末を報告

この際總辭職を決行し强力なる新政治體制の出現を俟つべきである

との所信を述べ各閣僚の諒解をもとめ遂に總辭職を決行するに至つたものである

政務官も辭職

【東京發國通】米内内閣は總辭職と決定したので全政務官は十六日午後七時首相官邸に參集辭表を取纒めて石渡書記官長を通じて内閣に提出した

陸軍三長官重要協議

【東京發國通】十六日の米内首相、畑陸相會見の結果陸軍では同日午後一時半より參謀本部において三長官會議を開き閑院參謀總長宮殿下をはじめ奉り畑陸相、山田教育總監出席、特に澤田參謀次長、阿南陸軍次官武藤軍務、野田人事兩局長等も出席して陸相より首相との會見顛末を報告し陸軍として今後とるべき措置につき重要協議を遂げ一時四十五分散會

參議官會議

【東京發國通】陸軍では十六日午後二時三長官會議に引續き陸相官邸に軍事參議官會議を開き杉山、寺内、岡村各軍事參議官並に畑陸相、澤田參謀次長出席、畑陸相より首相との會見顛末ならびに三長官會議の結果を報告諒解を求めた

五勅選決定

【東京發國通】政府は十六

大命降下は今夕刻か

【東京發國通】木戸内府は十七日午後一時各重臣と會見、その意向を徵した上 天皇陛下の還幸を御待ち申し上げて拜謁仰付られ、後繼内閣首班者について奉答申上げるものと見られ、同日夕刻大命降下を見るものと思はれる

天皇 皇后兩陛下 けふ、還幸啓
＝聯合艦隊行幸御取止め＝

【東京發國通】天皇、皇后兩陛下には十七日午後三時四十五分葉山御用邸御出門同四時逗子驛御發車午後五時東京驛御着、宮城に還幸啓あらせられる旨十六日午後八時四十五分宮内省から發表された、また十八日聯合艦隊に行幸の旨仰出されてゐたが御都合により御取止めあらせられる旨同時に發表された

御下問奉答前に
木戸内府重臣の意見徵す

【東京發國通】後繼内閣首班につき御下問を拜した木戸内府は十六日午後十時十分急遽歸京したが、内府は時局の重大性に鑑み御下問奉答に先立ち特に重臣の意見を徵することに決し十七日午後一時より内大臣府に重臣の參集を求めることになつた、しかして會議の形式をとるか個々に會見するかは未定であるが、參集を求める範圍は大體近衛公、若槻禮次郎男、平沼騏一郎男、湯淺倉平、岡田啓介並びに原樞府議長の六氏の模樣である

財界の動向

【東京發國通】米内内閣總辭職に對し財界方面では經濟界に對する直接的影響は極めて稀薄であるとみてゐる

即ち株式市場においては既に材料織込濟みで新しい波瀾は豫想されず商品界においても統制機構の餘地はなく金融貿易の部面においても問題はむしろ金融貿易自體の中に埋藏され米内内閣の總辭職による外部的の影響は殆ど考へられない財界としては專ら今後における新政治體制の進展後繼内閣の財經政策について關心を寄せてゐるが戰時經濟體制の强化については各方面とも既に充分覺悟を示してをり内閣更迭による經濟統制の一段の飛躍は當然來るものと豫想してゐる

ただ問題となるのは統制强化に對する實際的運營であり財界としては當面の物價對策利潤統制、公債消化などについて一般に漸進策を望んでゐるが綜合的な計畫のもとに官民一致の協力によつて戰時經濟體制の確立を圖ることを期待し鮮明な目標のもとに官民機構の整備を行ふ新東亞經濟の實體を劃然と樹立することを要請してゐる

對英大攻撃迫る
ヒ總統來週中に重大宣言か

【ベルリン十五日發國通】ヒトラー總統は獨伊ハンガリー會談後引續きベルヒテス・ガーデンの山莊に引籠り對英攻撃の方策、歐洲の戰後經營の具體案等につき想を練つてゐたがいよいよ數日中に山莊を下つてベルリンに歸還し來週中に重大演説を行ふことに決定したと確聞する

演説内容は判明しないが十八日ベルリンの東西軸道路上でフランス戰線より凱旋した獨軍將兵の大閲兵式を行ふことに決定これに關する準備が進められてゐる一方ウイルヘルム廣場をはじめ市内要所にはマイクロフォンが設備されてゐるのでヒトラー總統がこれ等歸還將兵に對する告諭の形式で重要な意志表示を行ふのではないかとの説もある

しかしてその内容は對英攻撃に關聯することは疑ひなく獨軍の對英大攻撃はこの演説を契機としていよいよ本格化することとならう

杭州灣方面へ猛進撃

【○○基地十六日發國通】十六日午後海軍航空部隊の偵察によれば杭州灣方面に活躍せる海上海軍部隊は鎭海附近の砲臺より猛射する敵の砲撃を冒しつゝ果敢な進攻を續け沿岸一帶無數に散在せる島嶼に鉾を揃へて肉薄しつゝあり、鎭海より寧波に通ずる河川はその入江に敵は沈船による閉鎖線を築きわが進攻に怯えてゐるが寧波、鎭海間には河川輸送ルートのほかにトラック道路があり十六日朝來水陸ともに敵の往來が頻繁であつた

浙閩沿岸を完全に封鎖

【上海十六日發國通】浙閩沿岸封鎖强化に關するわが聲明は十五日午後江海關より各國籍海運會社に通告されこの結果同夜寧波向け上海出帆豫定のポルトガル國籍アヴエマリア號および瑞泰號はいづれも出港を中止また十六日出帆豫定の高登江定常德の各船もすべて豫定を變更し寧波上海間の交通はこゝに完全に遮斷された

滇緬公路封鎖 重慶側狼狽

【上海十六日發國通】重慶來電によれば重慶政權は滇緬公路封鎖問題に關する有田、クレーギー會談の原則的諒解成立の報に周章狼狽し英國政府に對して極度に强硬なる抗議を提出した

海鷲潜山を爆碎

【○○基地十六日發國通】中支艦隊報道部○○基地十六日正午發表

一、海軍航空部隊は十四日敵百七十六師新師長邱清英麾下巡視に當り安慶西北西廿五哩潜山において歡迎會開催せらるとの報に接し午前○機をもつて同地の偵察攻撃および傳單撒布を實施せり、同攻撃において朱門内同地訓練所南部軍事施設は完膚なきまでに爆碎され東門附近においては熾烈なる地上銃砲火を冒し市内各所に命中彈を投じ赫々たる戰果をあげたり

二、海軍航空部隊はさらに午後○機をもつて岳州北方地區に對し偵察攻撃をなし君山北西廿四キロ談馬州、その北方五キロ磚橋を爆撃多大の損害を與へたり

重慶空爆第二十三回目

【漢口十六日發國通】中支艦隊報道部○○基地十六日午後七時發表 海軍航空部隊は十六日第廿三回重慶爆撃を敢行せり、鈴木部隊長を指揮官とする大編隊が重慶新市街ならびに城内重要軍事施設を猛爆、果敢な空中戰を演じ一機を確實に撃墜せり

杭州灣砲臺を撃碎

【○○基地十六日發國通】今村（一郎）部隊長の指揮する海軍航空部隊の精鋭は十六日曉雲を衝いて杭州灣方面に飛翔艦艇および陸戰隊と相呼應し浙カンルートの基點寧波の咽喉を扼する鎭海を中心に南北兩側の丘陵を利して構築された永久陣地および杭州灣に臨んで羅列する十數個の砲臺を爆撃多大の效果を擧げ、うち砲臺二ヶ所に直撃彈を浴せ木ッ葉微塵に吹き飛ばすなど日没に至るまで徹底的に反復攻撃を加へ大戰果收む

組閣の大命
近衛公に降下せん

【東京發國通至急報】後繼内閣組織の大命は諸般の情勢よりして近衛文麿公に降下するものと信ぜられる【寫眞は近衛公】

急遽歸京

【輕井澤發國通】輕井澤の山莊で新政治體制の構想を練りつゝあつた近衛文麿公は十六日米内内閣が遂に總辭職を決行するに至つたので、同日午後八時半急遽輕井澤を出發、自動車で歸京した、公の歸京は總辭職に伴ふ政局の重大性に鑑み重臣の一人としての責任上自發的に出でたもので木戸内府よりの要請によるものではない

强力内閣を待望
政局安定に多大の關心
滿洲に波動

豫ねて豫想されてゐた通り米内内閣は十六日總辭職を決行した、本年一月阿部内閣の後を受けて登場した米内内閣は事變處理の完遂を中心目標に内外非常時局に對處しゝ努命の努力を續けつゝあつたが、十六日畑陸相の單獨辭職を契機に遂に總辭職を決行するに至つたもので、右に關し滿洲國官民各方面では米内内閣が日滿兩國の親善關係强化に盡した功績を偲びつゝ日本政局の速かなる安定を希望して大體左の如き觀測を下してゐる

一、最近事變段階は更に新たる發展を遂げつゝあり一方歐洲戰局における獨伊兩軍の優勢によつてその東亞に及ぼす影響も一層深刻化しまた國内においても産業經濟乃至は國民生活のうへにも相當英斷的な措置を要望されるに至つた

かゝる内外の新情勢に對處して日本では國内政治體制の强化が各方面から唱道され、近衛文麿公を中心とする新政治體制も漸く軌道に乘つたかの觀あり、米内内閣としてはかゝる政治關係の諸般の情勢を斟酌し遂に闕下に辭表を捧呈するに至つたものであらう

一、米内内閣のもとに於ける日本と滿洲國の關係に於て先づ第一に擧げられるものは皇帝陛下今次の御訪日である 皇帝陛下には去る六月廿二日啓蹕せられ七月十日回鑾遊ばされたのであつたが皇帝陛下御渡日によつて日滿兩國盟邦は更に密接な親善關係が加へられ、萬世不易の日本皇室並に滿洲帝室關係と兩國民の政治的精神的な强固な結合が齎されたことは誠に聖代の鴻業と云はねばならぬ其他に日滿開拓政策基本要綱に基く新たな開拓政策の推進物動關係を含む兩國經濟關係の一層の緊密化、新生支那と滿洲國との新關係等日滿及び日滿支三國關係は著しく親善提携の度を進めて來た

一、日滿兩國關係は日本の政變によつて微動だにせざること勿論であるが滿洲國としては日本に事變處理の完遂に邁進する强力政治が行はれる事を歡迎するもので强力内閣の出現に依る日本政局の速かなる安定を待望しまた複雜多端な國際情勢下にあつて日本政府が東亞の新情勢に即應した對外政策の遂行を遺憾なきを期するやう極力希望し、此の意味に於て次期内閣の登場に多大の關心を拂つてゐる

地政支局新設
地籍事務に萬全

政府は錦熱兩省が蒙漢兩民族雜居地帶のためその地籍整理に愼重を期し、さきに地政總局外局として兩省にそれぞれ地政局を設置、地籍整理事業の遂行に萬全を期したが、現機構では廣範地域内の事業遂行に種々支障があるので萬全を期するため、同管内に地政局支局を設置することとなり之に關する地政局官制中改正の件が十六日の國務院會議に上程可決を見たので、近く所定の手續を經て公布實施される筈である、これにより省事務官を支局長とし省又は省内市縣旗の高等官を以て參事官となし構成されるが支局は熱河省赤峰、烏丹に置かれる筈

抗日匪歸順

【張家口十六日發國通】綏遠抗日軍新編第一團長劉福喜の歸順は蒙疆地區の殘存各匪團に異常な衝動を與へその後歸順匪續出の傾向を呈してゐるが、まづ大同、豐鎭方面の抗日匪首李占賓は十三日わが方に正式に歸順をなし更に綏東地區に殘された唯一の匪團たる李子も最近部下の背反離散に遭ひ單身乞食同然哀れな姿で彷徨中を去る十四日京包線新安莊自衛團の手で逮捕されるに至り、こゝに同方面の治安は劃期的明朗化をみるに至つた

政友久原派解黨決定

【東京發國通】新政治體制に對應する政友會久原派の發展的解黨大會は十六日午後二時より芝三縁亭に於て開會久原總裁、岡田幹事長以下各顧問、各總務、所屬貴衆兩院議員二百餘名出席岡田幹事長の挨拶につぎ黨解散の議題を附議し滿場一致これを可決、こゝに明治卅三年伊藤博文公によつて立黨以來四十年にわたつて政界に巨歩を印した政友會（久原派）は完全に解黨した

終つて久原總裁最後の演説を行ひ舊黨員を激勵午後三時半盛會裡に散會、引續き同所において行はれた大懇親會に臨んだ、なほ同派では右の黨大會によつて完全に解黨手續を了したので内務當局に解黨屆出を行つた

政友會統一派解黨手續き

【東京發國通】政友會統一派は十六日正午山王ホテル内事務所に金光庸夫氏をはじめ所屬各代議士會合解黨に關する最後的打合せを遂げ直ちに衆議院事務局、警視廳などに解黨手續きをとつた

滿西兩國交調整交渉を續行

滿洲國政府はスペイン經濟使節團の來京を機に兩國々交の調整並びに通商關係の確立につき懇談を重ねた結果、兩者間に完全なる意見の一致を見十二日共同コンミユニケを發表し交渉は愈よ本軌道に乘るに至つたがスペイン側では本問題につき更に具體的折衝を重ねたき希望があつたので滿洲國側では十六日午後一時卅分同使節團があじあで南下奉天に向ふを機に車中會談を行ふこととし外務局松薬事務官、經濟部石渡爲替科長を同使節團と同行せしめた

山田輔佐官
着任豫定變更

駐滿海軍武官輔佐官山田武次中佐は十七日午後十時五十分の列車で着任することに豫定を變更した旨武官府に入電あつた

國務院人事

十六日左の如く決定

商工書記官兼臨時物資調整局事務官 北野 重雄

任總務廳參事官敍簡任二等 最高法院審判官 萬歳規矩樓

任司法部民事司長敍簡任二等 大同學院教官兼民事司長 菅原 達郎

兼官を解く 大同學院教官 菅原 達郎

兼任司法部參事官敍簡任二等

人事往來

▲高田隣氏（奉天住友會社員）十六日來京大都ホテル
▲長岡寅氏（大連長岡公司取締役）同
▲伊藤一夫氏（牡丹江土建業）同
▲原田富一氏（哈市官吏）同國都ホテル
▲新井茂氏（同）同
▲中村英城氏（奉天鐵道總局長）同
▲櫻井修氏（奉天滿鐵防衛係長）同
▲香林香吉氏（奉天内田洋行支店長）同
▲林昌虎氏（滿洲開拓義勇隊特別訓練所長）同
▲坂本政敏氏（奉天高島屋）同帝都ホテル
▲木村一直氏（滿鐵社員）同國際ホテル
▲荒田積氏（滿炭社員）同
▲藤原賢一氏（糧穀會社員）同
▲大沼幹三郎氏（開原副縣長）同
▲野澤正雄氏（滿洲國官吏）同
▲福地家久氏（同）同
▲藤堂宇一氏（官吏）同
▲永田清氏（奉天滿洲生命）同松屋ホテル
▲加藤定三氏（營口滿洲生命）同
▲岩本勇一氏（安東滿洲生命）同
▲里見平吉氏（大阪會社員）同
▲山田太一氏（哈爾濱滿洲生命）同

獨逸の對英進入は愈よ迫らうとしてゐるやうに感ぜられる、決戰の延引は英國の立直りの可能性を多くするのであるから、獨逸とても事を徒らに遷延せしむることはないであらう。もとよりすぐれた海軍によつて護られたドーヴアーを渡ることは陸續きの要塞マヂノを突破することよりも遙かに困難であらう。現にこれを不可能視する者もあるしかし獨逸は制空權を握つた後、恐らく英國の軍需工業、軍事據點、港灣に爆彈の雨を降らせ、後方を攪亂し、或ひは潜水艦、長距離砲、新兵器等を空軍と併用して英海軍を強襲し、その制海權に龜裂を生ぜしめ　その間隙に乘じて大遠征軍を送る等の方法に出るであらう。英國は生命の綱たる海軍の損耗を最も恐れてゐるから獨逸空軍の挑戰に對して英國海軍がどこまで決死的鬪爭を展開するかは疑はしい。何れ對英進攻戰の進展につれ、獨逸の空軍が勝つか、それとも英國海軍が獨逸の進攻をよく擊退するかが實證さるゝわけである。若しも英國の制海權に動搖を來し獨軍が敵前上陸に成功するならば裝備の劣つた俄仕込みの英國兵が精鋭練磨の獨軍に敵し難いことはフランダース戰線に於ける英軍の慘敗に徵するまでもないであらう。英本土を獨逸軍に蹂躪された場合、英國はどういふ態度に出るであらうか。あくまで降伏せず、海軍を率ゐてカナダに逃避しこゝを據點に帝國領を結束し、米國と組んで長期戰に移るといふことも充分考へられる。降伏は大英帝國の終末を意味するかも知れぬからである。しかし獨逸の包圍殲滅作戰と空軍の猛襲を避けて、果して幾何の軍勢がカナダに避難し得るであらうかこの場合英國も亦フランスのやうな運命に逢着せぬと誰が保證出來よう。成行きは最も注視されねばならぬ。

本年度炭礦勞働者國内六省で募集

本年度の石炭增產計畫は政府並に關係業者の努力にも拘らず最近に至り炭礦勞働者の移動激化とこれが補給難のため豫定計畫に比し著しく減產傾向を示しつゝあり經濟部鑛山司、民生部勞務司では關係業者と苦力補給並に移動防止のため數次に亘り協議を行つたが、九日より十一日迄民生部で開催された勞務司開設後最初の勞務科長會議に於ても中心議題として諸對策を協議した、即ち從來國外勞働力を以て調整を圖つて來た國內不足勞働力は最近對北支國際收支の不均衡に原因する北支に於ける勞働者募集難により必然的に國內勞働力に轉換を餘儀なくされるに至つたので、今後炭礦勞働者の補給も主として國內よりの募集に依存せざるを得ぬ實情にあり同會議に於て政府より炭礦勞働者補給對策を提示して各省當局の協力を要望し取敢へず刻下の絕對緊急事たる豫定出炭計畫の遂行に必要なる勞働力確保のため炭礦勞働者に重點を置き七月ー九月の緊急需要勞働者數四萬の中三萬五千を安東、錦州、奉天、濱江、熱河、吉林六省より募集すること に決定、これと同時に炭礦勞働力確保の根本對策として左の諸方策も決定した

△勞働者募集對策

一、國外募集

（1）炭礦勞働者要員數獲得のため必要なる募集費爲替買入れは全額許可方を經濟部に連絡する

（2）炭礦勞働者募集費は北支向貿易外送金に於て優先的考慮をなす

一、國內募集　緊急需要炭礦勞働者獲得の完全を期するため餘剩勞働力の調査と相俟ち炭礦勞働力確保に影響を及ぼすが如き募集及び勞働者使用に對し統制を強化する

△炭礦勞働者移動防止對策

一、從來の例に鑑み積極的に事業者に浮動勞働者を監視せしむるとゝもに統制諸法令を改正整備し移動率の上昇に對しては炭礦の責任に於て制限移動率以下を保持せしむる

一、制限移動率保持のためには

イ、勞働者生活必需品の優先配給策の確立

ロ、保護監視の徹底を期し住宅設備及び福祉施設完備に萬全の策を講ずる

一、強力なる勞務體制下に愛勞意識の昂揚を圖り主從一體關係を強化すべく訓練する

日產化學工業滿洲に進出

戰時下副食糧品調味品等の增產が要請されてゐる時、從來此の方面の研究を進めつゝあつた日產化學工業が近く滿洲に進出、豐富な大豆粕を原料に各種の副食物調味品の生產に乘り出すこととなり、此のため近く日產化學工業藤井技師は此の程來滿、奉天、新京、哈爾濱方面に工場敷地豫定地を物色することとなつた、日產化學工業の手始めに行はんとする事業は先づ醬油エキスの製造でこれ迄も滿人方面の消費乃至はアメリカ輸出に向けられるべく日本において生產しつつあつたものであるが、特に大豆粕を原料とする所から、生產單位を引下げるのと軍需向け大量生產の目的から特に原料地滿洲が豫定工場地として選ばれたもので、目下資材調達難の關係上、新規工場の建設は不可能と見られるので同工業では日本內地における工場を一部移駐するものと豫想されてゐる

日本向け石炭、鐵鋼價格引上げ協議

政府は石炭、鐵鋼の生產原價昂騰に即應して六日より石炭山元仕切り價格を二圓四十錢、銑鐵瓲廿四圓、鋼材瓲卅五圓の値上げを斷行したが、對日供給價格に對しては石炭瓲一圓五十錢の値上げ又鐵鋼は鐵鋼輸出入によつて日滿商事が蒙る損失を限度として日本政府よりの補償が要望され先般來經濟部風早鑛山司長が東上關係當局と折衝中のところ最近に至り日本政府の方針が滿洲銑鐵に對する補償反對に決定するに至つたので同司長は十四日歸京關係方面と善後策を協議中であるしかるに日本政府の方針が既に補償反對に決定を見た以上日滿商事の蒙る損失數百萬圓は銑鐵輸出價格引上げ以外の統制手數料の引下げその他國內鐵鋼價格の操作によつて支辨されること となるものと見られてゐる炭價引上げに付ては未だ正式決定に至つてゐないが日本側としても滿洲の實情を充分諒解してゐる模樣であり、日本石炭會社に對する補償等の方法により近く合理的に解決されるものと見られてゐる

奉天省で柞蠶蛹油製造

奉天省公署では從來殆んど工業化を顧みられなかつた柞蠶蛹の製油工業化を圖ることゝなりこれが企業方法につき研究を進めてゐるが日本內地では鐘紡、片倉、理研究等において四、五年前から家蠶を原料に絹石鹼の工業化に着手してゐるが滿洲の柞蠶蛹は從來多くは苦力の食用の一部に供されてゐるに過ぎないので、昨年海城縣農產物加工場で副業獎勵の見地から柞蠶蛹油の研究を進めてゐたところ意外の好成績を收めたので奉天省公署では近く柞蠶蛹を原料に蛹油の企業化を圖ることゝなつた、しかし製油のみでは充分採算が取れないので一般の工業同樣油石鹼、味の素、醬油、飼料肥料の各工場をも設置せしむることゝなつた

貸出の增勢一服　上期末全滿銀行勘定

中銀調査＝全滿主要都市銀行預金貸出殘高は六月末現在預金總計十二億千二十七萬七千圓と前月比二・五％の減少を見せ、貸出殘高は二十六億八十萬二千圓と前月比〇・〇二％の微增を示した、六月は初旬に端午節を挾んだが、季節は漸く夏枯れにはいり資金需要は凡調を辿り、且つ政府の物資資金兩面に於ける壓縮方針の强化があり、春耕、開拓鑛工關係の必要資金貸出以外大體引緊方針をとつたので、貸出は前月に比べて僅に五十一萬圓の增加であり一方預金は政府の貸出引緊方針を反映して引出傾向を示したが、前月比僅に二・五％減であつた事は、今後の貸出、預金關係に示唆を與へるものである都市別殘高次の通りである

（單位千圓、△印減）

△貸出殘高

都市別	六月末	前月比增
總計	一、二一〇、二七七	△三一、〇〇四
新京	[illegible]	一四〇、八六八
奉天	三二七、二二二	五〇、〇八五
哈爾濱	一二八、九七二	七、八八六
大連	[illegible]	三、〇〇八
安東	二八、六八八	一、一八五
營口	三二、五〇〇	五七三
齊々哈爾	五、七二九	一、九五四
吉林	九、二七九	一、〇九八
牡丹江	一六、九五一	五四〇
錦州	一五、六〇四	六六一
佳木斯	一一、八〇五	二、五八五

△預金殘高

都市別	六月末	前月比
總計	二、六〇〇、八〇二	五一一
新京	四三一、四三一	△二五、八〇八
奉天	三三一、六三六	△七、四三一
哈爾濱	八五、五四〇	△四〇一
大連	三六九、二三〇	[illegible]
安東	三七、九五五	[illegible]
營口	一三、六六五	[illegible]
齊々哈爾	一〇、〇二五	[illegible]
吉林	一六、四三一	[illegible]
牡丹江	二六、二三五	[illegible]
錦州	一三、五六〇	[illegible]
佳木斯	一五、〇三八	[illegible]

貸出內容を經濟部で聽取

政府は時局金融政策の一環として全滿銀行業者に示達して六月以降貸出抑制を實施せしめてをり、この結果思惑乃至資金の貸出、不急不要事業に對する資金その他新規の當座貸越、對日支支拂資金等に對しては相當徹底した禁壓乃至抑制が勵行されてゐる模樣である、從來銀行貸出の內容は一昨年より一千萬圓以上につき中銀をして每月報告を聽取せしめてゐるが、政府は刻下金融情勢の推移に鑑み貸出抑制の實績を調査し一層その徹底化を期する必要から全滿銀行貸出の內容を金額の如何に拘らず中銀を通して經濟部當局に報告せしめるべく近く銀行當局に通達する模樣であり、かくて資金の重點的運用確保、物價政策の遂行上政府の資金統制は更に一段と强化するものと見られる

輸入聯盟金融機關に〝準特殊會社〟を新設

近く結成を見る輸入聯盟の設立に伴ひその保證金融を行ひ以て物資輸入の圓滑化を促進し併せて小中商工業者の振興を圖るため政府は滿洲輸入會社を改組し資本金五百萬圓の準特殊會社滿洲實業振興株式會社を新たに設置する事に決定した即ち輸入會社をその出資會社たる關東州貿易實業振興會社より分離せしめ現在資本金百萬圓を五倍に增資（一株百圓全額拂込）し株式割當は滿鐵二萬五千株、一般開放二萬五千株とするがその業務は生必、輸入聯盟、一般業者の仕入費貸付並に保證の外それ等商社のための倉庫その他施設の經營をなす事となつてゐるまた輸入會社の現營業所大石橋ほか十八ケ所には卸賣聯盟及び小賣聯盟の事務所を設置しその業務を同社事務員をして擔當せしめる、なほ右輸入會社改組に伴ひ輸入組合は解散することとなつた

葉煙草生產委員會設置

作付面積においては康德四年度作付面積の約十倍を確保、滿洲產業五ケ年計畫中獨り百％の實績を擧げた煙草生產部門は本年目標を三萬トンと決定、資材資金方面よりの制壓を克服、着着增產を實行に移しつゝあり國內需要については可及的速かに自給を圖るべく準備を進めつゝあるが、五ケ年計畫當初設立された生產者指導者の中間機關たる販賣委員會が、その後葉煙草會社の設立、農事合作社の改組等社會情勢の變化に即應しない憾みがあるので、强度の增產計畫を實行するに當つては先づ指導機關の確立を圖るべしとなし此の程販賣委員會を解散し、新たに生產委員會を設けるに至つた、販賣委員會とは康德四年產業五ケ年計畫の樹立と同時に農務司長を委員長とし農務司農產科長、各省農林科長、各省農事合作社聯合會理事を委員とし葉煙草原葉の檢收事務、販賣を行ふ機關として設立されたもので一種の葉煙草增產實行機關とされてゐたがその後蒐荷販賣業務を行ふ準特殊滿洲葉煙草會社の設定によつて同委員會の事業は單に檢收事務のみとなり、頗る存在價値が薄弱化したのと他面において如上の如き社會機構の變革も行はれ更に新增產對策を樹立する必要に迫られたので茲に販賣委員會を解散し新に生產指導助成部面を加へて檢收事務をも引繼いだ强力な機關として生產委員會を設置することになつたもので、同委員會においては品種の檢收を行ふと同時に、該年度における收買價格の決定をも行ふ權限を留保することになつてゐる、右生產委員會の組織員には興農部特產局長を委員長滿洲煙草社長を副委員長とし、委員に農產農政兩司長關係科長六省（奉天、安東、吉林、間島、熱河、錦州）農林科長興農合作社聯合會理事長、金融部長、指導部長、滿拓助成部長、滿鐵產業課長、滿洲葉煙草常務取締役と官民代表を網羅して居り本年度葉煙草收買價格も近く右委員會を開催の上決定する筈である

近海不足船舶緩和されん

船舶不足の緩和と配給合理化の一つとして、商船、大汽、山下、東亞の四社によつて開催された大連打合會では目下東上中の大連汽船川村瀧雄氏發案の大連港における配給の最後的決定を見ることになり、同氏の歸任を待つてゐるが、大體大連打合せ會の方針は定期船及び不定期船の物資輸送、不定期船の大連配給を活潑ならしめんとするもので、これによつて浮く不定期船等の船腹は約二十五萬トンで近海不足の船舶はこれによつて大いに緩和されるものと見られる

（前略）大井織物、濱松織物試驗場、遠州製織、日本形染、三河ガラ紡、三河機維、名古屋紡織、富士瓦斯紡績、西陣織物工業組合、鐘紡、日本毛布工業、神戶生糸檢查所等日本各地五十ケ所に於て纖維品織物工場、試驗場、其他日本絹業各部門を細部に亘り視察する筈である

古麻袋の回收　出廻り期控へ良好

滿洲麻袋組合では新麻袋の輸入と共に古麻袋の日本よりの還流を圖り特產物其他の產出の圓滑に資せんとし既に二月より六月末までに約五十萬枚の古麻袋を日本麻袋商組合との間に取引契約を行ひ入荷したが、更に近く小麥の空袋四十萬枚を同じく內地より買付入荷の筈で外米空袋を合し百五十萬枚の入荷を見越してをりこの外特產事管會社が輸出組合を通じ對日供給をなした大豆の空袋二百萬枚も遠からず滿洲に戾るので古麻袋の滿洲における需要は幾分緩和されることとなる譯である

虛榮を擊滅する七・七制限令

△ゼイ澤品の製造販賣禁止日本ではゼイ澤品及び規格外品の製造加工販賣を禁止する方針を決定した、依つて商工省は可及的速かに輸出入品等臨時措置法に基き新たに省令を公布、實施することゝなつた、この禁制は從來の如き單に製造、加工の制限禁止にとどまらず消費者に對する販賣そのものまでも禁止しようとするものので、戰時經濟立法としては正に劃期的措置と言へるその目的としては資材、勞力、動力及燃料の節約により戰時國民生活に必要なる物品の生產、供給の推持確保を圖ると共に、公定價格の勵行による低物價政策の徹底化を圖ることが大眼目で併せてゼイ澤品等に向けられる過剩購買力を貯蓄增加や公債消化の方に轉向せしめんとする事にある、又これ等の經濟的理由の外に、戰時國民精神の刷新、緊張を圖ることも考慮されて居ることは日本政府の明示して居るところであるこれ等の理由は事變處理、國際情勢への對處より觀ても、尤もなことであつて、その實行は寧ろ餘りに遲きに失した感なきを得ないのである、政府は低物價政策の中心を公定價格制度に置き主要原材料及び生活必需品の一定價格のものに公定價格を設定し、ひたすら公定價格の範圍を擴大して來たのであつたがゼイ澤品及び規格外品についての措置を講じなかつたゝめに國民一部の需要がこれに殺到し公定價格制度の權威が漸次減殺される傾向があつた殊に戰時緊縮生活の徹底が叫ばれて居りながらインフレに惠まれた階級の購買力がゼイ澤品に流れ込んで居る現狀をもつてしては政府の決斷が遲きに失するとは云へ當然の措置であらう目下商工省では奢侈ゼイ澤品及び規格外品製造販賣禁止の種目について檢討中であるが、その及ぶ範圍は寶石貴金屬はもとより金屬製品類一般、高級織物類、家具什器の高級品を始め一般品でも一定金額以上のものはこれを禁止する方針であるたゞその際工藝美術品の取扱乃至は限界をどこに置くかゞ問題であるが、いづれにしてもこの非常時下にあつてゼイ澤品と目される商品が好賣行きを示してゐる事實は國民の恥と心得べきであつて、聖戰貫徹の目的にそふ意味においても國民はこれに協力を惜しんではならないなほこれら商品のストツクは極力輸出されることゝなつてゐるので、同令の發動を見ない滿洲國へは或る程度の流入が豫想され、このため現在の價格が低下するか良い品が手に入るか、又逆に所謂闇が橫行するか早くも街の話題となつてゐる

復權令（承前）

△特赦、特別減刑

一、特赦　國家に功勞のあつた者でその犯罪が道義上又は公益上の動機に出でその犯狀が憫諒すべきものであり且つ犯罪後の情況等により改悛の情顯著なりと認められる者に對して行はれ此の恩典に浴した者は將來に向つて刑の執行を免除せられる

二、特別減刑　減刑令の適用から除外せられた者の犯罪でその動機か滿洲國特殊の國情に起因するものと認められ其の犯狀に憫諒すべきものあり、且犯罪後の情況等に依り改悛の情顯著であると認められる者に對して行はれる、而してその減刑の程度は一般減刑の場合と同じである、特赦、特別減刑は前述の範圍に於て司法部大臣の命令に依り全國檢察廳長、監獄長より之に該當する特定人の情狀調査の上恩赦方を上申せしめ司法部大臣は之を審査の結果恩赦中立の理由ありと認めたものに對して國務總理大臣に上奏方を申請し國務總理大臣は右申請に基き上奏御裁可を仰ぐことゝなつてゐる、司法部大臣は既に恩赦令の渙發と共に、全國檢察廳、監獄長にこれが情狀調査に依る恩赦中立方を命じたが特別減刑詮衡の範圍內に在る者は七千五百名に達するものと見られ特赦の恩典に浴する者も相當多數に上るものと見られる

棉業視察團決定

綿聯では今回在滿綿織物、針織及染色組合代表者廿名を以て訪日綿業視察團を組織、先進日本に於ける綿業統制狀況を認識せしめ斯業技術の改善を期す事になつたが同視察團は八月十九日新京出發約一ケ月間に亘り兩毛製織、日本絹撚、中川テープ製織、東京特殊製作

たこの國の人々にとつては誠にうれしい現象ではあるが、經濟爲政者にとつては決して樂觀視すべきときではない▼いふまでもなく物價が高騰するときは大體漸進的ではあるが、下落はときとして非常に思ひがけない急激なるスピードをもつてする、一難去つて又一難といふべきか、物價が下つて消費者が喜んでゐるうちに、業者が非常な窮地に陷らされたり、生產力が減少したりする危險性が早や既に目前に迫つてゐるのだ▼とにかくこの世の中には常に成功と共に失敗がしのびより、喜びと同時に悲しみが來るものである、人は唯それに氣がつかないだけだ▼現滿洲國の最高頭腦者がかゝる事態に直面し如何なる手を打つか、やがてはこの國の責任者ともなるべき青年官吏等によつてくみてゐて貰ひ度いものだ

金魚酒

▼とや角とその理由を詮議され乍ら、滿洲國の物價は今全面的な下向を示しつつある、今次事變以來打ち續く高物價に惱み續けさせられて來

商況　十六日後場

各地株式市況

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	二九三	二九二
大新	六七八	六七八
新東	二三三	二三六
滿業	六八二	六八〇
鉱紗	一三七〇	一三六八
同新	九六九	九六八
滿鐵	[illegible]	—
土木	—	—
豆新	—	—

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	一三四〇	一三三一
滿業	六七九	六七八
大紡	—	—
鐘新	—	[illegible]
同新	九六八	九六九
滿鐵	七七八	七七八

手形交換高（十六日）　一二三七枚　四、七四六、七六六圓

家庭

力強い銃後女性 掃除をするにも科學智識

獨逸軍の波蘭侵入直後任地ワルソーを脫出して約半年間獨逸にとゞまり、その後戰雲渦巻くイタリーやバルチック三國等を視察して先頃モスコー經由新京に歸着したワルソー總領事朴錫胤氏におみやげ話を訊きました

連勝ドイツ

昨秋

ドイツ婦人は極めて家庭的で勤勉であるといふ點で歐羅巴のどこの國の婦人よりも日本婦人に近似してゐると謂へませう、しかし日本婦人が一般に感情的であるのに較べ極めて理智的であるやうです、獨逸人は女性に限らず服從力が強いといふことは、現下の戰渦の中心に在つて一糸亂れぬ統制振りを見せてゐるのでもわかりますが、家庭に於けるドイツ婦人は從順であつても日本婦人などのやうに盲從したり屈從的であつたりはしません、自分の正しいと信じてゐることに關しては強硬に主張もするやうです、これは傳統にも因りませうか、妻が夫から馬鹿にされないだけのものを身に備へてゐるからではないかと考へるのです

ドイツ婦人は一般に日本婦人より知識の程度が高く、殊に科學的知識を豐富に持つてゐて、それを實際生活の上に活用してゐるのには感心させられました、家庭での衣食住の生活の上にも例へば風呂を一つ沸かすにも掃除をするのにも科學的な知識の上に立つて極めて合理的能率的に處理してゐます

何百萬といふ働き盛りの勞働者を戰線にとられた工場には現在多數の婦人たちがこれに代つて立働いてゐますし電車やバスの運轉手なども大抵婦人のやうです、機械を操るしなやかな腕にも試驗管を握る手つきにも聊かの危なつかしさや不自然さが見出せないまでに彼女等は精神的にも技術や知識の上にも急速な成長を遂げてゐるやうで、これに引較べて我國の婦人たちの科學知識の貧困を痛感せずにはゐられませんでした

極めて質素で實質的で體裁振らないことも獨逸婦人の長所でありませう、殊に現下國運を賭しての大戰を戰ひつゝあるドイツではぜイ澤なものを身につけてブラブラ遊んで暮すことをみんな恥としてゐます上流の夫人や令孃たちも進んで各自の勞力と才能と時間とを最大限度まで國家の總力戰に捧げることを責務とも信じ誇りともしてゐるやうです

服從力と組織力は獨逸國民性の最もすぐれたところで、生活必需品の統制など廣範圍に亙つて嚴重に實施されてゐて一般家庭の消費面も相當に窮屈さうですがそれでも皆不平一つこぼさず默々として我慢してゐる樣です

電車やバスもずつとへつてタクシーなど全然動いてゐませんのでみんな實によく歩きます、知名の家庭の奥さんやお孃さんでも質素な身裝で大きな籠や袋を提げてテクテク日用品の買出しなどに出かけてゐるのを度々見かけました、何時になつたら乘れるかわからぬ滿員バスや曉天の星のやうに稀にしか見つからぬタクシーを三十分も一時間も根氣よく待つてゐるそこらの人たちや、一寸そこまで行くのにも馬車や洋車でなくてはといふこちらの婦人方に荷物を提げて胸を張つて堂々と歩いてゐるドイツ婦人の力強い姿をお目にかけ度いと思ひます

一敗地にまみれた波蘭の悲慘な狀態は皆さんの想像以上のものがあります、波蘭があんなに脆く潰滅したのも一つは多種の民族から成る複合國家であつたことに起因してゐるやうです、複合國家が必ずしも弱いといふわけではありませんが、異つた民族が互に內にせめぎ合ひ反目し合つてゐた事が國防力を弱めたのでせう

この點同じく複合國家である我滿洲國なども一顧する必要がありませう、幸に滿洲國は民族協和の大理想を堅持してゐますから、各民族がこの崇高な大理想に向つて邁進し共に國防の線にまでその實現を期すべきでありませう、斯う言つてしまへば至極簡單なやうですが古い昔から言語を異にし風俗習慣を異にし思想を異にして來た諸民族が眞に理解し合ひ協和の實を擧げるといふことは容易ではありませんが、われわれはどうしてもそれを爲し遂げなければならないのです

それには一部の者が徒らに優越感をふりまはして威壓しようとするやうな態度は排擊されねばなりません、お互に理解し合ひ手を握り合ふために日本婦人たちも進んで滿洲人の女性等と接觸し、ブヨブヨ、ブシンブシン程度の滿洲語に安んじないで言葉の方面からも民族協和に努めて欲しいと思ひます

含嗽は大切！

▼……色んな方法あり……▲

含嗽劑は次のやうにいろいろあります、知つてゐて下さい

▼…一　五十倍硼酸水、これは匙で二杯位の硼劑を二日分位の藥瓶に溫湯でとかせば出來ます

▼…二　五十倍重曹水、即ち重炭酸曹達一匙を二日分の藥瓶にとかしたもの

▼…三　百倍の食鹽水

▼…四　廿倍のオキシフル、これは特に殺菌の作用があります

時事解說　工業鹽

▽…化學工業の基礎產業として曹達工業の重要性は忘却することが出來ません、この曹達工業の主要原料を爲すものが工業鹽です

▽…苛性曹達、曹達灰は云はずもがな延いて硝子工業人絹、ス・フ工業其他廣汎なる化學工業はこの工業鹽の供給數量或は價格の高低によつて直接に又は間接的に多大の影響をうくる譯であります

▽…この工業鹽は、日本においては臺灣、關東州、滿洲國、長蘆、靑島等（近海鹽）及び南洋、北アフリカ（エジプト）、ソマリーランド、土耳古、米國等（遠海鹽）から供給を仰いでゐます、而して昨年における近海鹽（內地を含む）の生產額は約百六十四萬瓲、遠海鹽の輸入は約百四十三萬瓲でありました

▽…ところで、歐洲戰爭勃發以來、殊に伊國の參戰を機として、遠海鹽の輸入が困難化したと同時に價格の昂騰を結果し、現在この工業鹽の確保が焦眉の急として要請せられるに至つてゐます、即ち十五年度の外鹽輸入量は大體九十萬瓲程度を必要とするが、現在迄における入手濟は約二十五萬瓲で、差引六十五萬トンの手當如何が問題となつてゐます、若し工業鹽自體としての輸入が不可能ならば製品たる苛性曹達として輸入すべしとの意見もありますが、何れにしろ、工業鹽の供給確保は化學工業一般にとつて今後の死活を制するものでもありこの點から現在既に賠償價格制を採用してゐる食料鹽同樣工業鹽にも國家補償を實行すべしと言ふ說も出て居り、近く何等かの形で實現するものと見られてゐます

お米通帳制の話（二）

▲家族に同居人が增えた場合＝內地の學校に遊學してゐる子弟が夏季休暇を利用して歸省した、しかし通帳には歸省者の分まで書き込んでないといふ場合も速かに區事務所に申告すれば滯在日時だけの白米は特別配給されるやうになつてゐるからいくら同居人が增えやうとも家庭では安心して通帳制に賴ることが出來る

▲通帳の點檢＝通帳は每月一日區事務所において點檢を行ひ認印を捺すこととなつてゐる、若し認印のない場合には爾後の配給を行はない筈であるが丁度一日の日に通帳を提出して配給を要求した家庭に對しては取り敢ず五日分だけを配給しその間に通帳の點檢を行ふこととなつてゐる、每月五日以後になつてもまだ印を受けない通帳は配給を要求する資格がないものと思はねばならない

▲購入量が翌月にまたがつた場合＝例へば本月の廿五日に十五日分の配給を受けやうとする、業者側では規定通り十五日分の配給を行ふため翌月十日までの米を販賣するがこの場合配給を受けた家庭は十日までの米があるからといつて通帳の點檢を怠つてはならない、通帳は每月一日に區事務所に提出すべきで遲くとも五日までに檢印を終らないものは配給が中止されることになるかも知れない

▲外人の妻の場合＝日本の女が外人に嫁いでゐる場合には家庭は外國人であるため白米の配給を受けることが出來ない、しかしこの日本婦人の分だけは區事務所に申告すれば日本人としての配給を貰ふこととなつてゐるからこの點も心得ておく必要がある

▲通帳の處置＝通帳は原則として常に家庭において保管すべきである、中には度度米屋へ行くのを面倒がつて米屋に預けきりにしてゐる家庭もあり、業者側もさうすれば他の店から買はれる心配がないために顧客獲得のため通帳を預るのを喜ぶ店もある、しかし一家の命をあづかると云つても過言でない大切な通帳を米屋に預けきりにしてよいものかしかも他人に預けることによつて惹起されるかも知れない過失を未然に防ぐためにも必ず各家庭で保存しなければならない、事實他人の通帳を預つてゐることによつて起らなくてもよい色々の過失や不正が數へられるのである

▲米の配達＝家庭で購入した白米は原則として十五キロ以上のときは米屋から各家庭に配達することとなつてゐる、この場合米屋では配達賃として配給量のうちから一キロ、二キロを差し引いてゐるところが少くないとのことであるが市ではかゝる行爲は絕對に認めてゐないのであるから若しそんな事實がありとすれば遠慮なく當局へ通告して貰ひたいとのことである

以上家庭における通帳の疑義を一通り說明したわけであるが業者側も每月一回賣上量を配給組合を通じて市公署商工科に報告することとなつてをり極力米の闇に流れることを防止されてゐるため家庭ではその確保量について絕對の安心を持つてよいわけであるが、この際特に注意を促したいのは今回の通帳制が何よりも家庭重點主義となつてゐることである、家庭における白米の不自由を排するために他の方面例へば飲食店、おでん屋、喫茶店などはじつとその不足をしのんでをり料理屋、カフエーなどに至つては全然營業用白米の配給を停止されてゐるといふことを家庭の人たちは知らねばならない、各官廳會社の食堂もそれに依存してゐる多數の獨身者を滿すだけの米穀量が配給されてゐるだけであることを思へばこの際お臺所マダム達は大に發奮して腰辨主義を勵行し或は混食、代用食實行などあらゆる方面に節米の實をあげることが直ちに國策に協力する唯一の道であることを知らねばならない

〜藤製品は日陰に〜

藤椅子や藤の卓子などを強い日光に當てますと直ぐ古くなりますからサンルームなどに置くのはいけません、夕方ベランダや庭に持出して夜露に曝すことは差支ありませんが、日中は外に持出さぬこと使つてゐるうちにギシギシきしむやうでしたら乾燥しすぎた證據ですから二三日夜露にさらして濕氣を吸收させます

嬉しい藤家具

藤椅子家具は何處から何處まで夏向に出來てます、先づ第一に重量がありません至極輕便、右の窓から扉の横まで引つぱつて來ても汗を流す樣なことは全然ないし、あの藤の肌ざはりが第一ひやつと來てたまらないいや、それより絕對嬉しい點は、他のどんな家具に比べても、こんな安價な品物はありはしない、全然これは夏向です、藤家具類と言つても、日本人の間での歷史はごく新しいもので、ざつと三十年位のもの、支那から臺灣を經て移入、大正七、八年の財界好況にあふられてデザインやら、配色やらに色んな凝つたものが現れ始めて、現在、寫眞の樣な洗練されたものが完成した譯です、一寸した椅子なら、七八圓位で結構手に入る、一つ、お互に、せまつ苦しい陋屋の窓邊にでも眞新しい藤椅子を置いてみませんか（寫眞は三中井百貨店提供、五階陳列品）

×（ポ）＝（ケ）＝（ツ）＝（ト）＝（醫）＝（學）×

狹心症

主として心臟の冠狀動脈の故障により起るもので多くの場合突然來ます中にはその前胸、腕に異常感のあることもあります發作が起ると胸の裏側や心臟部等に激しい痛みが起るため冷汗を流し堪へられぬ苦痛を訴へます脈は細く微に數多く不規則になります、この發作は心身の大變動や暴飲暴食排便中又は突然の溫度の變化等で誘發される事多い

滿洲軍用犬界の展望

滿洲軍用犬協會

本年は友邦日本紀元二千六百年の最も意義深き佳年に當り、皇祖神武天皇樣が日本の國土を治め在はす爲めに七年間の惡戰苦鬪をつゞけられしことは國史に炳として耀きある事實である、恰度現に日本が亞細亞の亞細亞たらしめんとして聖戰四周年に亙りつゝあるに思を致せば誠に輝かしき、有難き極みである。今や歐洲の天地は如何、思ふだにも身の毛のよだつ悲慘のどん底を歩みつゝある今日、我が滿洲は友邦日本の威力に依つて王道樂土に其業を勵みつゝあるを得ると思へば誠に感謝感激の外はない

此際平和に居て亂を忘れぬ諺の如く今日は國防上に於ても、產業保護上に於てもなくてならないものは多々あるであらうが軍用犬もその一つである然るにこの國防上將た己れを護る上に於て一日も忽にす可からざる軍用犬を飼はずして、徒らに愛玩犬に惑溺してるとは何事でありませうか、特に非常時であります、盟邦は聖戰の爲めに劍を拔いて居るのであります、ソ滿國境を御覽なさい、あまりにも滿洲國在住の人は呑氣と云はうか、安樂と云はうか、緊褌一番何事も緊張すべきでありませう、先般或る都市で犬稅調査したところ勿驚畜犬頭數七千八百と云ふ數字を示し、その中に軍用犬は僅かに九牛の一毛とは何となさけないのではありませんか、今日の如く食糧問題で困難してゐる時代に徒食犬の如何に多き事よといひたくなるのであります、恐らく我が新京でもよく畜犬數を調べたならば相當の雜犬がゐるでありませう

そして軍用犬の數はこれまた九牛の一毛でありませう雜犬は何故整理をしなければならないかは云はずして明白の事實であります、今日食糧問題の云爲されてゐるとき、また食糧問題はともかく國家に益なき雜犬であるために飼育しても何等此れに對して監理をせず我關せずでありますから從つて種々の疾病が發生しても狂犬病の流行となるために軍用犬に對し著しき脅威を與へるのであります然らばこの雜犬を如何にすべきか、重稅を課すべきか、重稅を課せば脫稅をやる、かゝる犬を放任すれば至るところに傳染病の媒介をなす恐るべき現象を呈するのであります、市政に携はる當局者にお願ひしたきことは年々增加する雜草の如き雜犬の整理であります、軍用犬の今日ほど必要性を痛感するときはまたとないのであります、その資源培養に關して軍用犬協會は大童となつて此れが宣傳に努力してゐるのでありますが、この事業たるや到底協會ばかりでは成し遂げられるものではありません、各方面の理解ある絕大の援助と支援を切望して止まない次第であります

協會の事業として過般新京大同公園で開催された全滿軍用犬展覽會に付て所見の一端を述べることに致します、過般の展覽會は參考犬、審査犬の二項に分ち審査犬の內成犬、壯犬、若犬、幼犬の四類として陳列されましたがいづれもシエパード犬のみと申してもよい位で他の犬種は論ずるに足らない位でありました、審査は正々堂々と公開される犬を觀衆は「リンク」の中を疾走する犬を熟視して十目の視るところ十指の指すところ誠に美哉！正々堂々の審査振りには我れも人もその審査の公平にして正確なるには驚くの外はなかつたのであります、如斯審査してこそ眼に一丁字なき者と云へどもその體格と其能力に於て一々落ちゆく犬は指呼の間に明白となり、落されし人も定めし滿足であつたでありませう、殘つた人は尙ほ〳〵滿足であつたでありませう、特に眼立つたのは奉天の恒藤氏、大兵肥滿の體軀にして走る〳〵實は觀者は卒倒せねばよいがと餘計な心配をさせたくらゐでありました

そこへ行くと靑葉グリルの鈴木ハンドラーは鍛錬した腕前は鮮やかなものでありました、かかる模樣を見るにつけ犬をよく見せるといふ技巧も必要になつてくるわけであります、數あるハンドラーの中には女性のハンドラールこそ見受けられました、かかる婦人こそ將來とも多々益す出場して氣焰を吐いてもらひたいのであります然しかかる場面にハンドラーとして雄々しくも出場するといふ勇氣は平素愛犬と朝夕一時間位の驅歩は必要であります、かくしてこそ婦人の體軀も精神も滿洲開拓の婦人としてふさはしいものとなるのではありますまいか、かかる空氣を全滿に呼びかけたいものと思ひます、それには協會でも婦人の出場者には特に好遇條件を附與するといふことも考へてゐるのであります全滿の婦人諸君は此の時に當つて國家有用の資源たる軍用犬を飼育されて身心の鍛錬に資されんことを希望いたします

暑さの逆療法……（一）……

曰くエロ、グロ、ナンセンス尖端時代、アラ・モード、脚線美などと言ふモダン語が流行つた一九三〇年時代の狂騒期は今から回顧すれば懐かしき限り、巷には足、足、足のレヴューが氾濫し、さうさう新感覺派の文學等と言ふのもこの頃出現して一九三〇年の夏は空前の華麗を極めました、その頃新流行語「イット」の女王として現れ出でたクララ・ボウの濃艶なウインクや肢態に暑さを忘れ汗を忘れて恍惚とした記憶がおありではありませんか、毒を以て毒を制すとは孫子の兵法（?）にもあると言ふ、これ暑さの逆療法の所以である、カットはクララ・ボウです…と言ひたい處だけれど實はブロードウエイ・ミユウジカル・プロダクションの踊子ジーン・ブレッシャー孃

娯樂

暑さ大敵の映畫界
總揚高二萬圓減少

×……恒例ながら先月の國都映畫興行合戰の跡を報告し、入場數、揚げ高による……×
×……前月との對比、成績順、どんな映畫が國都ファンには受けてゐたか數字の……×
×……跡を辿つて見る……×

帝キネトップを守る "歴史"で青息の新キネ

先月（六月）中に國都映畫館に足を運んだファンはざつと二十三萬八千名、總揚げ高十九萬圓、之を五月に較ぶれば揚げ高入場者に於て共に約二萬（圓、名）を減少してゐる、此の狀況を順位に依つて述べると

帝都キネマ 入場者五萬九千名（前月五萬五千名）揚げ高五萬五千五百圓（前月五萬五千圓）で入場數では四千名を增加揚げ高略同しである、新妻鏡前後篇、エノケン譽の土俵入り、カプリチオ、忘却の砂漠へ「マヅルカ」（再映）等むらなく當つた

長春座 入場者四萬六千六百名（前月四萬七千名）揚げ高四萬三千圓（前月四萬七千圓）で入場者數は前月と殆んど變りはないが揚げ高に於て四千圓の減少を示してゐる 前月の「ヴァリエテの乙女」「蛇姫様」「旅する人々」「格子なき牢獄」の超豪華番組に比して優るとも劣らぬ成績を擧げてゐるのが注目される 水戸黄門 信子が受け次いで授業料 皇國の妻、黎明曙光、夕燒富士と言ふ順序、入場者の割に揚げ高が少いのは此處は兵隊さんの入場者が多いからだらうである前月に續いて第二位、此處としては芳しからぬ成績

新京キネマ 入場者三萬八千名（前月四萬二千名）揚げ高二萬七千圓（前月四萬二千圓）で入場者に於て四千名、揚げ高に於て大きく一萬五千圓の減少、之は「歴史」の空前の慘敗が前月と大差を作つてしまつたもの、「歴史」の不入りはまさに此の種の大作ものとしては空前のもの、アトラクションをつけて一番入つた日曜日で、普通プロの良い日に敵はなかつたとのこと、田村邦男のラク日は總ての經費をさし引くと殘りが百餘圓しかなかつた由、「歴史」とか「土」とかを二、三本作るために他の總ての日活マークの作品が劣惡なものになつて良いと言ふ理由はないのでだから無闇に所長更迭を云々する譯には行かない 最近の日活系封切館の酷すぎる不入りの總てがさうしたプロデュースの弊から來てゐるのはあまりにも明瞭であり館主側以外にも更迭問題騒ぐに當らずとする向のあることも知らねばならない 大江戸百鬼、亂れ柳女仇討が豫期以上に受け魔像、金語樓の大番頭、エノケンの森の石松、髑髏錢等再映もので息をつないだ

豐樂劇場 入場者三萬七千名（前月四萬四千名）揚げ高二萬七千圓に（二萬六千圓）で入場者於て七千名の減少、揚げ高では一千圓の増加 「レイ明曙光」は長春座と「歴史」は新キネとそれぞれかけ持で兩方ともパッとせず「新妻問答」「若い仲間」など受けた方、揚げ高は新キネと同じで共に三位

銀座キネマ 入場者二萬六千名（前月三萬二千名）揚げ高二萬一千圓（前月二萬五千圓）で入場者六千名揚げ高に於て四千圓の減少、此處はどれと言つて强引なものもなく鈴木照子の浪曲が入つたのと「禁男の家」「シュバリエの放浪兒」の洋畫再映陣が受けたのが目立つ

朝日座 入場者三萬一千名（前月三萬八千名）揚げ高一萬六千圓（前月一萬六千圓）京山小圓の浪曲、地中海、巨人ゴーレムなどが受けた 大體に於て六月の興行界は五月よりも劣つてゐることが判るが暑さが加はつてくるとこの數字が更にどう變化するかみものであらう

新映畫評
紙芝居程度か古めかしい長尺もの
大楠公

×××××
たどたどしさと要領の惡さが賣物の様な蜿蜒二時間半に亘る長尺ものである、山場らしい山場もなく終始一貫だらだらしてゐる、子供の時見た繪草紙程にも歴史的な興味もなく紙芝居が一枚一枚の繪について說明して行くのと同じ様な無意味極まるカットの羅列をやつてゐる、夫が又紙芝居以上に要領か惡い、尤とも之は楠正成の擧兵から北條高時の滅亡建武中興、足利尊氏との湊川の戰、更に正行の代までを描いてゐるのだから長くなるのは當然であるが、コケおどかしに人かずばかり澤山使つたチャンバラ場面や正成、正行の別れに舞台以上の長時間を費してゐるあたりトーキー映畫とは言ひ乍ら十年以前の古めかしさ

×××××
昔ならばチャンバラ場面の長さに見物は喜んだかも知れぬが今の見物はあくびをするだけである、擧兵の經路、赤坂城の奮戰、落城、新田義貞の擧兵、北條氏の滅亡、建武中興、足利氏の佩等の歴史的狀況の過程說明の拙さは何んとしたことだらう、恐らく子供に見せたら繪草紙で見る程にも楠公の勤王精神は解るまい 皇室の御悲運など文字の上だけで一向判らず環境描寫を缺いてゐるのが全然興味を殺してゐる形、之が奉祝映畫だと言ふから大變である、正成の奇計にしても子供だまし見たいなもの

×××××
公卿と武家とのソゴに重點を置いて獻策容れられず而も從容として死地に赴くあたりもつと面白く描けさうだけども、それにしろ一應描いて見せたと言ふだけ、俳優陣も全部低調、氣の拔けた様な筋をわざと氣を拔かした様な演出である、長ながしい池田富保監督の愚大作寫眞は阪妻の楠公、新キネ封切中（省）

大同劇團新幹部

小山内、土方の"築地小劇場"を出發に分裂後の劇團築地小劇場、自由舞臺、金曜會を經て"すわらじ劇團"に助演し日本新劇界に逞ましい活躍を見せてゐた三浦洋平氏はこの程「大同劇團教育委員會」に入會した、新興の氣みなぎる滿洲演劇界に於ける氏の活動ぶりは期待してよいものがあらう

娯樂陣に全面統制
レヴュー、浪曲、漫才 臺本檢閲二段構へ

戰時下、新しい國民文化の建設をめざし、内務省警保局では現在の圖書課を檢閲課―假稱―とし、新聞・雜誌・出版・レコードの四部門の檢閲陣に現在警務課所屬の映畫檢閲をも新たに加へた上、更に從來地方廳の手に委せてきた劇・レヴュー・漫才・浪花節・講談などの娯樂をも檢閲陣の一翼に含め、ここにあらゆる文化統制の指導目標を確立、檢閲陣の大强化に乘り出すこととなつた

圖書課擴充案は現在の高等官課長を勅任とし、新たに民間側から五人の專門權威者を檢閲官として任命、檢閲陣を强化しようと今議會に豫算二萬二千圓を計上

この七月から實施の所政府の豫算節減にひつかゝつて延び延びとなつてゐたが、法制局の審議も近く終り、遲くとも今秋九月には實施の運びとなる譯 從來歌舞伎、新派、新劇などあらゆる劇、少女歌劇を始め××ボーイズなどのボードビルを含めたあらゆるレビュー、浪花節、落語、講談、紙芝居などは出版物やレコードと違つて記錄が殘らないため中央の檢閲陣からオミットされて、たゞ

出版物、或ひは雜誌などに文字として殘つたもののみ檢閲されてきたが、地方で檢閲されるのでは指導方針がまちまちで一貫した目標が立たないところから警務課所管の映畫檢閲とともに圖書課にそれぞれ一部門として包含されるわけで何れも脚本、臺本、所謂本或ひは種本などを提出させそれぞれ

嚴重に檢閲、地方廳の檢閲とともに二段構へであらゆる文化、娯樂を統制强化するものである

日本ニュース社 今秋記念事業

日本ニュース映畫社は各種記念事業を企畫してゐるが、先づ今秋を期して今次事變の從軍ニュースカメラマンで名譽の陣歿した前田亘（朝日）檜山國雄（福日）御澤文雄、下津久男、花房末次郎（同盟）五氏の盛大なる慰靈祭を執行と同時に陸海軍、内閣情報部等の後援で靖國神社境内にこれ等諸氏の表忠碑建立を企畫、この外「ニュース映畫四十年史」を製作する

問題の歴史 改輯して發表

問題になつた日活の「歴史」は興行的には香しくなかつたが藝能祭コンクールには一等に當選、賞金一萬圓を獲得して居り日本映畫の質的向上が叫ばれてゐる際、これをこのまま埋らせるのは遺憾であるから第一、二、三部を一まとめにし尺數を短く再編輯して發表するやうにとの希望と激勵が内田吐夢監督や日活本社へ盛んに寄せられるので、日活でもこれを改輯して改めて新版『歴史』として新しく觀客に呼びかけることゝなつた

「西住戰車長傳」再開

松竹大船の軍事映畫「西住戰車長傳」は吉村公三郎監督病氣のため一時撮影を中斷するの已むなきに至つてゐた、この程全快したので撮影所横のグラウンドに建設中の南京中華門大オープンセットから近く撮影を再開する事になつた

富士フヰルム賞 カメラ技術發展目標

日本カメラマン協會は本年より「NSC賞」を設けたが、更に富士フヰルムでも日本カメラマン協會と協議の上邦畫の撮影技術發展のため「富士フヰルム賞」を制定本年から實施する

「起ち上る村」 大船ロケ着手

大船の大日本文化映畫製作所恒吉忠康監督の「起ち上る村」は長野縣浦里村ロケから撮影に着手、尙中本茂監督構成「水上警察」は「港を護る人」と改題

朝日新作 "方面船"改題

朝日映畫新作「方面船の河」は「方面船」と改題した

文化映畫 "蘭印"製作 東日文化部

東日文化映畫部では横濱シネマと提携して蘭領印度の實情紹介と諸種の問題に具體的解明を與へるため長篇記錄文化映畫「蘭印」を製作と決定

五九郎の名跡 一奴が襲名

七日逝去した一代の珍優曾我廼家五九郎の名跡は高弟の一奴が八月から五郎の門に入り修業の後五郎の許しを受けて繼ぐ

「小島の春」完成

東京發聲の問題作品小島の春は豊田四郎監督、夏川靜江、杉村春子、坂本猿冠者、勝見庸太郎、菅井一郎等の異色キャトで完成

出演回數九十一 藤原義江活潑

藤原義江の本年度上半期における出演回數は合計九十一回で、内譯は獨唱會八十二回、ラヂオ四回、オペラ五回、この外皇軍慰問二回

文部省の推薦作

文部省では本年度第十一回推薦映畫として左記九種の文化映畫を四日決定した
大日本文化映畫製作所映畫「馬の習性」「漁の科學」「琉球の民藝」各一卷、東寶映畫「醫者のない村」一卷、「石の村」一卷、朝日映畫、理研科學映畫「或日の干潟」二卷「陽炎」一卷、電通映畫「食糧のない村」一卷藝術映畫「南支經濟」六卷

ラヂオ けふの番組

あさ

六、〇〇（新京）建國體操
六、一八（大連）入港船のお知らせ
六、二〇（東京）ニュース
六、三〇（新京）建國體操
六、五九（東京）時報（新京）天氣豫報
七、〇一（東京）朝の修養「高僧の語錄」（三）戸松學瑛
七、二〇（新京）朝の音樂（レコード）一、搖籃歌 作品五七（ショパン作曲）二、調子のよい鍛冶屋（ヘンデル作曲）アルフレットコルトー（三）チエロとバスーン二重奏「奏鳴曲」變ロ長調 チエロとバスーンの爲の第一樂章アレグロ 第二樂章アンダンテ 第三樂章アレグロ、モーツァルト作曲（バスーン）ペンジャミノコーン（チエロ）ヨゼフ・シュスター
八、〇〇（新京）建國體操
八、二〇（新京）氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東、奉）經濟市況
九、五〇（哈爾濱）幼兒の時間「デンワアソビ（二）」「ヨイコチャンカラ」ヨイ子ノ會
一〇、〇五（奉天）家庭メモ
一〇、一〇（奉天）料理獻立
一〇、二〇（奉天）家庭の時間 旅行者の爲に「ビューローの立場から」ツーリストビューロー滿洲支部 事業課長 北條保平
一〇、四〇（新京）食料品値段
一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

ひる

〇、〇一（奉天）經濟市況
〇、〇五（奉天）三曲合奏「松風の曲」（箏）名和幸代、大成千鶴子（三絃）久保田芳江（尺八）久保田球堂、小林義堂
〇、二二（大連）漫談、講談 社提供ギングレコード）「おつさんの森の石松」高瀬實乘
〇、三〇（東新）ニュース
一、〇五（東京）經濟市況
一、五〇（奉天）經濟市況
二、五五（新京）氣象通報
三、〇〇（東京）婦人の時間 母の爲の理科講座（二）「小學生に對する指導法」栗山重
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東、新）ニュース
四、三〇（奉天）經濟市況
五、三〇（奉天）大相撲滿洲場所實況

よる

六、五〇（新京）國民メモ
六、五五（新京）カレントトピックス
七、〇〇（東、新）ニュース（新京）告知事項、今晩の番組
七、三〇（大阪）國民歌謠 一、白百合 西條八十（作詞）大中寅二（作曲）二、太平洋行進曲 海軍省選定（獨唱）德末義子（合唱）JOBK唱歌隊男聲部、伴奏）大阪ラヂオオーケストラ（指揮）福喜多鎭雄
七、四〇（新京）特別講演
八、〇〇（東京）落語連夜三題（二）「化物使ひ」柳亭左樂
八、二〇（熊、小）俚謠「九州盆踊唄」一、鶴崎踊り 二、日若踊り 大分縣鶴崎町有志、直方市有志
八、三〇（東京）ラヂオ時局讀本「物と切符制度」（下）
八、四〇（東京）錄音「海一
九、〇〇（東京）連續物語 怪談「牡丹燈籠」第一夜 德川夢聲
九、三九（東京）時報、ニュース、ニュース解說（新京）ニュース、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

歌謠雜話(三)

一谷清昭

流行歌の歌詞の中には極めてい丶加減なのがある。僕の知つてゐるだけの範圍でも二三を擧げることができるのだから、實際はどれ程多い事か分らない。と云ふのは僕がきゝかぢりでうろ覺えに覺えた頃は、世間ではとうに忘れてゐるのだから烈しい。

先づ古いところでは「ザッツ・オーケー」と云ふのに「思ひいで來る二人なら」と云ふのがあつた。何の事か分る人があつたら偉い。又「赤城の子守唄」とやら云ふの中に、「山の土產は何とかで、どうせやくざな犬張子」とある。「やくざな犬張子」とは安物の犬張子のことか。まさか犬張子がばくち打になる筈はない。かうした物は天狗俳諧式に論理はなくても雰圍氣さへ出せばよいものらしい。

やや下つて「純情二重奏」とか云ふ中に「母の名呼べば」と云ふ所があつた筈だ。母と云ふ以上、子が呼ぶわけであらうが一體何と云つて呼ぶのであらう。まさか「おたけ！」とか「きみ子！」とは呼べまい。妻や子の名を呼ぶとか、佛の御名を念ずると云ふ事はある。父や母の名を呼ぶのは初耳である。

次に時局物になると「父よあなたは强かつた」と云ふのがある。この題名からして、實際にはあり得ないと云つてどこかの新聞に攻擊してゐた人もあつたやうである。しかし題名はゆるすとしても「骨まで凍る酷寒の、丈もとゞかぬクリークに、三日も浸つてゐたとやら、十日も食べずにゐたとやら」

十日位は食べなくても何とか命に別條はないとして、これでは如何に强い父だつてのびる事は必定である。第一そんな酷寒にクリークが凍つてゐないのが不思議である。

次には「愛馬進軍歌」であるが、二節目だつたかに「きのふ落したトーチカに今日は假寢の高鼾、馬よぐつすり眠れたか、明日の戰は手强いぞ」とあつた。この歌をゆつくり考へてみると、時間的にかなりをかしい。「眠れたか」と過去形で訊ねてゐる以上、現在はすでにトーチカを落してから三日目である、實は一昨日落したトーチカに、昨日ぐつすり休んで今日の戰に臨むのであらう。さもなければ今日の假寢とは晝寢のことで、馬も晝寢をするものかどうか僕は知らないが、もしかするとしても、明日の戰とはちよつと變である。

これを「馬よぐつすり寢るんだぞ」とでもすれば解決するわけである。

レコード會社の文藝部の人の話によれば、流行歌の歌詞は上手でいかず、下手でいかず、わけが分つたやうで分らないのが一番好いと云ふことである。なるほどこれではむづかしいわけだと思つた次第である。

まづ歌詞のとつつきをよくする爲には、三節目以下のものなどは先づどうでもよいから一節目の殊に一行目にうんと氣のきいた文句を用ひることである。例の「酒は淚か溜息か」の歌は一節の一行目だけが取柄であつて、あとは何にもないそこでこれが題名とまでなつた次第であらう。古賀政男もこの文句にとつついただけで、やがて現在の名を成し、產を成したわけである。

流行る歌は不思議に最初の文句は明かるい音開口音ではじまつてゐる。ア列のアカサタナ、エ列のエケセテネ等ではじまり、一節毎に最後の音が、又この開口音で終ると云ふのがそのコツらしい。

次は鐵道唱歌や數へ唄のやうにある順を追つて歌が展開するものでなければ、あまり長いものは好ましくない。前後の脈絡の乏しいもので、歌の內容が抽象的になつたら、なか〳〵覺えられるものではない。高等學校の寮歌や、近い所で愛國行進曲や二千六百年奉祝歌などを、正しく誦んじてゐるものは少ない。

學藝

「夏宵萬華鏡」(五)

大塲剛一

我々から見る時は演劇聯盟を組織せんとする各方面の人々や文化科の考へは當然のことであつて、全滿を打つて一丸とする聯盟は滿洲の如き民族複合の國としては、どこかで統制してやる所がなくては困るのであつて、却つてこの聯盟の力の入れ方如何に依つては、今より以上の優秀なる劇團がドシ〳〵生れ、又缺乏してゐる滿洲演劇界の復活といふか慰安の增加といふか何れにしても大衆は大いに惠まれることになるのである。

故にこの聯盟論は眞に結構ではあるがこの爲めには我々はこの聯盟がもつと鞏固なる組織の下に、もつと各方面の實情を研究され、そしてあせることなく創立されんことを希望するのである。又それと同時にその聯盟結成の動機といふものをハッキリと明瞭に發表してもらひたいのである。徒らにたゞ漠然と聯盟を作るといふだけでは、何んだか足りない氣もするのである。

或る人はこんな事は演藝協會が當然やる仕事であつて、なぜ外のグループが、別行動的に、こんなものを作るのか、その心底が判らないと言つてゐる人もあるのである。

屋上屋のこの聯盟を結成する動機なり、その主旨をハッキリ表明してほしいものであると言つてゐたのを聽くのである。

それに對して或る人は、今の演藝協會は創立以來未だに我々が欲せんとする、又その目的とする演劇文化に對するハッキリとしたる動向を指示しないのであつてその上協會の持つイデオロギーがハッキリしないのが殘念である。即ち頭腦的な確固たる演劇指導の意見をもうそろ〳〵發表してもい丶頃で、現在の狀態では我々は協會と握り合ふ手や場面の持ち合せがどこにも發見出來ないのが眞に遺憾千萬であると言つてゐるのである。

然し一方協會側から見ればまだ創立日淺い協會の事であり、仕事らしい仕事もなく、內部的强化に努めてゐる現在、早急にそんな方面の要求は無理であつてまづ一年や、一年半位の時間を與へてくれなければ、さう簡單に空手形式に又八方美人式に片づけられるものではない性質のものだから、もう少し待つてほしいものだと言つてゐる。

演藝協會のスタッフもなか〳〵ハリ切つて大いに演劇文化の爲め最大の奉公をすると斷言してゐるのであるからその點から見て聯盟結成はチト深井科長功を急いだ感ありと云へるのではないか。そんな氣もする。

何れにしても民生部文化科の仕事始めとして取り上げた二つの仕事は、文話會との連繫成立は成功であり演劇聯盟の創立案をボツ〳〵出したり、引こめたりしたことはチト若過ぎるの感ありであつた。

我々は滿洲に生れつゝある香り高き文化殿堂の總元締たる文化科の仕事は今後一擧一動大きい響きを投げ與へるものであることを知ると共に、より大膽に、より强力に、大いに金を使つて、貧しい滿洲文化の發展に、大いに活動して戴くことを刮目して待望する次第であるが文化科としても期待されてゐるだけに、充分なる研究と各種の實情を調査し、その進退を愼重にやつてほしいものである。

豆隨筆　無題

川島清一郎

康德會館の地階に味覺といふ食堂がある。おでんが美味しいので、私は時々行くのであるが、或る夕暮れ時、一寸覗いてみると、前金制に變つてゐて、そこにゐる心易い料理人の話に依ると、お晝の混雜時には、前のやうに後金制にしてゐると、一日數十圓の喰ひ逃げをされるので、店が大分缺損をすると聞かされたのには全く驚いた譯である。世の中のまして人間の腹の醜さは、何も今に初まつた譯ではないが、あそこに出入する階級は、先づサラリーマンでも中以上の連中であらうと思はれるのに、人目を盜んで喰ひ逃げとは、むしろ呆れるばかりである。

これは當然の話として、人間道德の問題である。かう言ふことを平氣でやる人間は、必ず他の生活行爲の上でも、破綻してゐるに決つてゐる社會生活の上に必ず害毒を流さずには置かないだらう兎も角寒心に堪へない話であるが、われわれはお互ひに、日本人の大陸生活と言ふものを再一應反省する必要を痛感させられるものだ。

或る斷面(二)

—新京の生活から—

阿蘇高行

「滿洲にゐる青年達の多くが忙しさうで多かれ少かれ意識しないうちに一種の論客的性質を帶びて來てゐる」と小田嶽夫はある文章の中で書いてゐるが、正にそのやうにこの國の青年達は成長しつゝある。然し、新京の青年層に於けるこのやうな傾向が指摘される反面われわれは又このやうな空氣に馴れて自己を必要以上に誇示すると云ふやうな尊大ぶつた空氣が生れつゝあることを感じるのである。この事大主義とも云ふべきものは、多額の收入と、仕事の質及量、それから內心にある民族的優越感などに出發してゐるこれらは內地での青年層の無希望な灰色の生活に較べて正しく比重的に遙かに多大の優越感とも云ふべき自負を青年達の心情に植ゑつける。私はそれを決して惡いとは思はない然し、このやうな心情がわれわれ青年の將來への理想を忘れさせることを、私は惧れるのである。殺人的な住宅拂底により獨身者達が六疊の部屋に三人の共同生活をやつてゐるなど普通のことである。四疊半の部屋に妻子共三人が下宿の飯を食つて生活してゐるなどと云ふ實例も珍しい事ではない。そのやうな環境の中に

ないのである。多くの青年達の話題には政治性などは感じられぬのである。例外なくわれわれは話題の貧困を歎くのである。いや、話題は量的には豐富にあるが政治の貧困がこの國にも浸透してゐると云ふ惧れを感じるのである、具體的にこの國の政治の貧困がどのやうであるかと開き直られるとそれは困るが、私が云ひたいことは現在のそのやうな政治の貧困ではなくてこの青年層に依つて指導されるべき將來の政治への希望を考へるのである。何のために滿洲に來たかと訊きたいやうな青年達に私は無數に會つてゐる。現在はそれもよろしからう。猫の手も借りたい時代である。理想も政治も民族協和もそんなものはどうでもよい、收入が多ければよいのだと云ふ彼等と雖も滿洲に來てくれてよいであらう。然し複合國家たるこの滿洲の民族協和がその理想への過程に於いて本質的には甚だ融和し難い民族性の相異を克服するための五十年百年の鬪爭を豫想しなければならぬ現實の狀態であつてみればこれはどんなことを意味するのであらう。この民族協和のために今こそこの國の青年層の理想について再檢討が行はれてよいのではないか。然しそのやうなものは行はれて居らぬ。極端にいふことが許されるならば協和會の仕事は一般的に云つて未だ職業的以上を出ないのである。この國に働いてゐる日本人青年層の政治性の貧困について私は以上抽象的にではあるが、新京の青年達の生活をその集中的な表現として述べた。これは餘談に屬すがその具體的形象化は滿洲文學の芳醇な耕地として殘されてゐる一つのテーマだと云へる。

綠地帶

宮井一郎「文話會齊々哈爾支部結成式」

これは變つた小說である。ありのまゝの事實の記錄と考へられるその意味で、一種の貴重な滿洲地方文化史の資料であるとも言へる しかし注目すべきはこの作品の中に溢れてゐる作者の良心的な考へ方、氣持の動きであらう。それが狂ひのない敍述で、きつかりと描寫されてゐることであらう。まことに作者がこの作品の中で言つてゐるやうに、このやうな熱意こそが滿洲の文化を育てはぐくむ貴重な糧なのである。この事をわれらは重視しなければならないと思ふ。作品中のモデルの詮索、その表出の當否などは別なことである。さして重要な事でもない。それは一種の樂屋的な瑣事でしかないのである。上述の意味で一讀に値ひする作品『滿洲行政』七月號所載。（御垣衞士）

跫【2】

百瀬宏

昨年の春から、ずつと今まで顔馴染の人は僅か五六人に過ぎない。住所を移したのか、勤の場所を變へたのか、ぽつぽつと見えなくなつた人が多つた。

足の不自由な軍人で中佐の人がゐる。

何時も双方で見計らつて出たやうに同じ路で出逢ふので、何時ともなく會釋をするやうになり此頃ではすれ違つた途端にその嚴格な表情に微笑さへ浮ぶことがある。

この人の前後に從つて必ず狸のやうな可笑しな顔をした白い小犬が、ころげてくる。この跛行の軍人と小犬の取り合せが何時も私に微笑させるである。

劍を杖にしてゆつくりとあるいてくる足音に注意すると、右と左との響がちがつてゐるの氣がつく、義足なのであらう。この人の姿を見送りながら私の空想は忽ちあばれ出して、この人を否應なしに戰場の彈雨の下へ持つて行かうとする、凛烈な部隊長であつたらと思ふ。

敵彈が足を射ち拔いた時はあの長身の體がどう云ふ風た姿勢で仆れたらう、などと、芝居のしぐさをかんがへる演出家のやうな細心で念の入つた想像までするのである。

ぱたぱたと變つたのが女の勤め人であつた今では古い顔を一人も見出せない。

何時もの顔が急に見えなくなると、お嫁にでも行つたんだらう、と、人事ではあるがぼんやりした愉しみをもつ。つい最近この月並な空想が事實となつて私をおどろかした。

三中井の前であつた。すれ違つた拍子に、おやと思ひ、しばらくあるいてから振返つたほどである。そこには若い夫婦が步いてゐた。

その子供をおんぶしてゐる奥さんはたしかにどこかで見た顔だと思つた。

その大柄の明るい顔を、ごちやごちやしてゐる記憶の中から拾ひあげやうとして力んで見たが、その時どうしても思ひ出せずに歿れてしまつた。

その翌朝、何時もの路一人の若い女とすれ違つた途端に、どう云ふわけか日の奥さんの顔をだし拔けに思ひ出した。

さうだ、この春、この路を通つてゐた娘さんだつたとそのオーバの色まで鮮かに眼に浮べることが出來た

喇嘛廟會と跳鬼

カメラと文(三)　佐藤甫

廟會の「跳鬼」について面白い傳說が有るが長くなるので簡略すると「牛の怨恨に依つてラマ教が迫害されそれを鎭めるために鬼面獸面の舞踊を行ふ樣になつた」と言ふ傳說がある、猶これに關連して水災をまぬがれるために每年ラマ廟にて祭を行ひ、この「跳鬼」を踊るとも言はれて居る、廟會の一日は蒙古相撲、蒙古競馬等この跳鬼と共に蒙古色豐かな行事によつてすごされる。

朽ちた墓標に勇士の武勳薫る

人情部隊長の手で慰靈祭

今は忘れ去られてゐる曾つての古戰場に詣でる人もなかつた皇軍勇士の墓標が奇しくも新盆の十四日人情部隊長によつて發表され感激の慰靈祭を執行、七年間埋れてゐた皇軍勇士の武勳が明るみに出された、滿ソ國境の護りに當つてゐる〇〇部隊長は曾つて北支の征野に赫々たる武勳を輝かした武將だが、去る三月赴任直後國境前線の一角に古色蒼然たる皇軍勇士の墓碑を發見以來多忙な軍務の餘暇をさいて秘かに碑前に額くとともに皇軍勇士の激戰の記錄と勇士の名前の調査を進めてゐたところ辛うじて〇〇聯隊といふ名がわかりこれによつて同英靈は滿洲事變當時東滿に蟠居した匪首王德林を討伐中國境前線に護國の鬼となつたものである事が推察されるに至つたので關係方面に照會するとともに十四日の新盆を選び取敢へず非公式に嚴肅なる慰靈祭を執行したが、久しく國境の一角に忘れられてゐた皇軍勇士の武勳もこの人情部隊長によつて燦たる輝きを示し、これによつて儼然滿ソ國境の護りに當つてゐる皇軍將兵にも深い感銘を與へた

夕食時刻に非常呼集

吉林省公署員訓練

吉林省公公署では退廳時、休祭日の異變に備へて昨年全署員の非常召集規定を制定したが、その第一回の試みとして十三日午後五時突如として非常召集が發せられた、第一の通報責任者たる臨江閣（省公署より五町）居住者は入浴中或は夕食中にこの電話を受けたこととて慌てゝ登廳、直ちに各責任擔當者に電話又は自轉車をもつて通報に努めたがこの通報全部終了までに一時間十分を要し、應召者は通知可能數六六七名（永吉縣居住者を除く）中事故病氣不參者一四七名（事前判明）を差引いた呼出可能者五二〇名のうち三十分以内に集つたもの八六名、一時間以内に集つたもの九六名、二時間以内に集つたもの一六三名、二時間以上を要したもの四三名計三八八名、不參者一三二名といふ成績である、通報終了までに一時間以上を要し一時間以内に集つたものが三分の一とは成績が惡い樣にみえるが、第一の通報擔當者が最惡の時間に當つたことと自轉車、電話の不足、第一回の試みであつたこと等のためにおそくなつたもので最初の試みとしては概ね可なりと講評が下された

開拓訓練の教材を充實

滿洲開拓並に國防の第一線に立つて活躍してゐる青少年義勇隊員の教育整備は焦眉の急務とされてゐるが、現在全滿訓練所で使用の教材はる僅か十三種に過ぎず、その他の既刊圖書參考書を合せてもやつと十九册といふ甚だ貧弱な狀態なので、將來滿洲農業の中堅分子たるべき訓練生の教養に遺憾ありとしてこの程訓練本部では日滿兩國關係機關の權威者を網羅する教科書編纂委員會を組織し、義勇隊訓練の特性に即應した教科書の編纂に着手する事となつた、なほ本年度中に發刊豫定の各種教材は左の如くである

一、教科書＝學習資料其ノ三、理科資料（物理、化學篇）其ノ二、數學教本補充書、簿記教本、珠算教本、作物栽培、林業農園必携、農機具、加工滿洲語會話書其ノ三、ロシア讀本卷二

二、教科書參考書＝學習資料其ノ二及其ノ三、理科資料其ノ一及其ノ二、數學教本、體育其ノ二

司法事務の改善刷新

民刑事司法官會議

司法部では裁判事務並に檢察事務の刷新改善に資するため來る二十五日より三日間國務院講堂に本部より指定した全國高等法院、同檢察廳、地方法院、同檢察廳の日滿系審判官、檢察官の參集を求め、第四次民刑事司法官會議を開催する

本會議は本部より提示せる諸問事項に對する答申を中心に法院、檢察廳側の實務處理に關する提案事項を併せ審議檢討をなし、中央地方間に緊密な連繫を保持しつゝ今後の司法事務の改善刷新、司法々規立法上の參考に供せんとするもので、特に現下の諸情勢に鑑み民事關係に於て民事裁判の簡易化、合股の如き法人格を有せざる社團に對する特別法院の可否、援用民法に照しての親屬繼承法立法上考慮すべき點、並に刑事關係に於て經濟事犯の處理につき考慮すべき點、證據の蒐集、採否拘留權行使につき考慮すべき點等を擧げてゐる

松木監察使功績を顯認

去る六月中執行された興安北省綜合監察に於て、昨夏のノモンハン事件に際し獻身的協力をなし官吏の本分を遺憾なく發揮した元新巴爾虎左翼旗參事官現龍江省鎭東縣副縣長松本忠一、新巴爾虎左翼旗公署警尉補岩下透、同警長バヤル三氏の功顯が監察使松木總務廳次長によつて顯認され表彰狀並に賞金一封宛贈與された

完璧の防疫陣

コレラの潜入許さず

去る七日大連港に於て眞性コレラ患者發生以來關東海務局檢疫課では天津方面からの入港船に對し全神經を集中、萬全の防疫網を張りめぐらしてゐるが、檢便實施以來十四日までの八日間に達し天津方面のコレラ患者續出に拘らず完璧の防疫網に現在まで大連港に一歩も潜入を許してゐない、しかし檢便實施後主として戎克乘組員中にコレラ類似菌たる學名「類似ビブリオ」保菌者が相當多く發見されたが、同菌は直接何等人體に被害はないものゝコレラの前哨菌ともいふべきものであり、同保菌者續出の場合はコレラも猖獗する法則なので防疫陣の緊張一入である

本年度水上競技日程

大滿洲帝國水上競技協會では本年度の日程を次の如く決定發表した

△七月二十一日＝全奉天選手權大會（奉天）△七月二十八日＝全滿選手權大會（新京）△八月八日＝全滿中等學校選手權大會（奉天）△八月上旬＝奉天鞍山對抗競技會（奉天）△八月十日＝全奉天學童選手權大會（奉天）△八月十一日＝全奉天市民大會（奉天）△八月十八日＝全滿都市對抗競技會（鞍山）△八月廿五日＝滿鮮對抗競技會（新京）△八月廿五日＝全滿中等學校對抗競技會（奉天）

科學のメス揮ふ

楡林の醫療特技班

日本の勤勞奉仕隊に呼應滿洲勤勞奉仕の醫療特技班楡林開拓團入團の一行古賀班長外三名は入團早々開拓民の衣、食、住の三角度から科學のメスを揮ひフラスコを眺め、顯微鏡をのぞき開拓地の衛生實態調査に奉仕を續けてゐるが古賀班長は語る

この埼玉村には約一ヶ月位滯在して拓士達の健康狀態を見たいと思つてをります、まだ入つた許りで研究に入つてをりませんが、今日は開拓民の一齊檢便等をやつて各種の病氣の早期診斷等をやつてをります

熱河の山を綠化（下）

遼河水系造林三十年計畫

森林資源の確保に全省綠化を急務とする現段階にあつては、材質を選擇しないが第一次造林完了後は樹種の選擇を研究し燃料及土木建築その他の用材の適種を植栽する

一、計畫內容

一、遼河水系の老哈河水系老哈河、西拉木倫河、敎連河、西路嗄呀河、楊張河坤頭河、錫泊河、英金河卓蘇河

一、地域 北部熱河翁牛特左、右兩旗、敖漢旗、喀喇沁右、中兩旗、圍場縣の三分の一

一、施工面積 一二七、九八〇陌（全熱河省の四六％）、總工費 四五、〇〇〇、〇〇〇圓

第一次計畫二十ヶ年 施工面積 七二、七二〇陌、總工費 二六、〇〇〇、〇〇〇圓

內譯 施工費、二〇、三六一、六〇〇圓、粗放山腹工事、粗放溪間工事一〇、九〇八、〇〇〇圓、造林費 九、四五一、六〇〇圓 調查費 一、二三四、八〇〇圓 諸費 一、二（人件費）二、三一一二〇〇圓 雜費 一、七二八、八〇〇圓 土地買收費三六三、六〇〇圓

第二次計畫十ヶ年、施工面積 五五、二六〇陌、總工費 一九、〇〇〇、〇〇〇圓

內譯 施工費、一五、四七二、八〇〇圓、粗放山腹工事 粗放溪間工事八、二八九、〇〇〇圓、造林費 七、一八三、八〇〇圓、調査費 六一七二〇〇圓、諸費（人件費）一、一五九、二〇〇圓、雜費 一、四七四、五〇〇圓、土地買收費 二七六、三〇〇圓

遼河水系を選びたる原因

1、遼河水系は本省北部の重要河川にして年々洪水被害多額に上る現狀にあり治水工事により被害を防除し得る

2、本省の地勢的見地よりして南部熱河は山岳急峻にして平坦地狹少なり北部熱河遼河遼水系附近地帶は比較的平坦地多く砂防造林計畫により農作物に及ぼす被害を輕微にし水源涵養林として多大の効果をあげる事が出來る

第一次計畫と第二次計畫とに區別せる原因

1、遼河水系中本省に最も影響甚大なる老哈河水系治水を第一次計畫とし敎連河西拉木倫河その他を第二次計畫とする

2、老哈河水系に於ても直轄河川の部分は砂防工作物として殆ど不可能なる大規模な工事多く且上流地方河川及地方準用河川其他を治むれば前記の部分は流砂を減じ河床の安定を期し【身狹まり護岸工事の効果を大ならしむ

將來の計畫事項 この大計畫實施に當つては省民に積極的宣傳を行ひ技術者も他に依賴せず省內で育成し官民一致計畫遂行に適進するも具體的方法としては

1、學校設置
2、師道學校に砂防造林敎材を增加する
3、夏季及冬季休暇に地方敎職員の砂防造林の訓練を行ふ
4、土木及砂防技術員養成所を開設する
5、民營種苗商の普及發達を獎勵し補助金を下附する

タクシー料金値上を申請

奉天市民にとつては憂鬱な話＝近くタクシー料金が改正値上される、去る五月市內業者は物價昂騰のため現行料金では採算とれずとなし改正案として一千五百米まで五十錢、それ以上は五十米毎に十錢とし、車庫直し料金の新設方を當局に提出して來たが、最近ガソリンの配給量が三ガロン乃至二ガロン半に削減されたゝめ更に上記案の三割增を希望、料金の大巾値上を追加申請した

これに對し奉天省警務廳では市價料金の適正化につき鋭意研究中であるが何分業者の追加申請通り値上すれば最高十割程度の値上りとなる場合が生ずるので、業者の云ひ分通りには許可しないが、メーター制の採用に依る業者の打擊も考慮し昨年八月の改正は殆んど値上りになつてゐないので結局この際相當程度の値上げを實施する意向のやうで來週中には新料金が決定する模樣である

奉戴の覺悟を闡明
帝旨
丁協和會本部長の訓示

協和會中央本部の省本部長副長會議は十六日午後三時から中央本部第一會議室に小山、半田、山口、金子、森田、河本、甘粕、白濱、作田、田村(敏雄)の在京委員に關東軍から黒川中佐三品、山田少佐ら參列開催

丁本部長から建國神廟御創建の帝旨を拜しての感激と協和會員の覺悟に付て左の如き訓辭の後懇談を行つた

訓辭

畏くも皇帝陛下には建國神廟を帝宮に創設せられ、昨日早曉御躬ら建國の元神天照大神を祭祀あらせられ、次いで詔書を渙發し給ひ國民に示すに國本の奠定に國綱の張彊とを以つてせらる眞に恐懼感激の至りに堪へず謹んで按ずるに皇帝陛下には我國の建國並に創業以來國運の隆昌日に盛んなる、其の淵源は皆天照大神の神庥、天皇陛下の保佑に頼らざるなきを御感悟遊ばされ、今次御東海の上親しく皇大神宮に御參拜あらせられたるが御回鑾の後御躬ら建國神廟に天照大神を奉祀し永く國家の正典と爲し給ひたるものにしてその眞義と國民の覺悟に關しては既に會長の謹話せられたる所なり

今次國本の奠定は我が協和會の護持する建國精神就中日滿一德一心の大義を更に顯揚せられたるものに外ならずこれが國民的教化指導上我が協和會に負托せらるるの責務は亦大なりと謂ふべし

抑々協和會は建國精神の護持徹底をもつてその根本的任務となし、國民を訓練し組織しその動員態勢を完成することは刻下會運動に期待せらるゝ最も喫緊の要事なりとす、

而して會運動の中核は會務職員なるをもつて苟も會務職員たるものは宜しくビン勉これ努め率先して聖旨を奉戴し且つ時運の要望に副ふの覺悟あるを要す

即ち會務職員は日夜皇帝陛下の御心をもつて心とし、忠誠もつて會の使命に奉仕し、禮讓もつて秩序を保ち和敬もつて同胞に接し、義勇をもつて危難に赴き、勤儉もつて時艱に當り、内は恭謙克く指導宣化の核心をなし、外は熱誠克く實踐活動の先達となり、日常生活を通じ國家民心の興隆福祉を圖り以て聖詔に應へ神德に報ぜざるべからず、かくして四千萬國民は上下一致萬難を克服して建國の聖業を完了し、進んで東亞新秩序建設に輻輳的據點たるの翼賛を遂行し得べし

詔書渙發を拜し一言所信を述べて訓示となす

建國神廟の參拜日程
十七日官公吏、十八日協和會關係

國本奠定の畏き思召により宮廷府内に御創建になつた建國神廟に對し十七日(官公吏)十八日(協和會員、特殊會社團體職員代表)等の兩日特に參拜を差許されることになつた

この光榮に浴し得る者は在京各部局處司(又は之に準ずる分科)を單位として各部局薦任官全員及び委任官代表、概ね二名)と協和會關係役員並に常務理事又は主任以上の同外廓團體職員で、各官廳團體毎に指揮者一名を附し總務廳係官又は首都本部係官の指示に依り官廳又は指示の場所に參集の上宮廷府保康門から參進參拜する事に定められた

十七日官公吏の參拜は午前十時より正午までの午前班(宮内府、參議府、立法院、總務廳、治安部審計、外務、興安、恩賞地政、官需、建築各局、印刷廠、市公署、首警)と午後二時から同四時までの午後班(民生、興農經濟、交通、司法各部、大陸科學院、大同學院、建國大學)に分れ協和會關係は十八日午前十時から正午まで、それぞれ協和禮裝又は規定服裝に勳記章を佩用、指定の場所で淨祓を受けてから莊嚴な神廟前に進み最敬禮を以て參拜申上げることになつてをり、その際には拍手等の儀は行はぬものとされてゐる、また參拜は晴雨にかゝはらず行はれるから雨具の携行は許されるが寫眞機、杖、會團旗等は許されず特に禁煙に注意すべきであると總務廳から發表された

防衛第二日
空襲下“警報傳令”
信號・電話連絡不能に陥る

國都空襲二時間に及んで敵機は漸く十六日午後五時我が防空陣に擊退されて逃避し去つたとはいへこの敵猛襲によつて國都の電氣サイレン、電話は多大の爆破を蒙り遂に不通となつた、電業及び電々では一刻も早くこれが復舊を期して物凄い驟雨を全身に浴びながら懸命の作業を續けてゐるときやがて夜に入つた國都の街は警戒管制のまゝ空への防備に完璧を期した

電氣サイレン、電話は必死の復舊作業にも拘らずいまだに不通である、我が偵察機は午後十時大編隊を整へて遙か北方から國都を襲ふ敵機の爆音を探知した、俄然色めきたつた防衛司令部では時を移さず國都全市に空襲警報を發令した、しかし唯一の信號器サイレンをそして唯一の連絡器電話を失つた市統監部では四十萬國都市民にどうしてこの敵機襲來を知らせればよいであらう【寫眞は電々本社屋上より敵機をのぞむ(左)は防毒班の活躍】

壯絶！空陸攻防戰

近代科學器の破壞によつてその傳達方法を失つた市統監部では折から非常呼集で待機した傳令に「空襲警報」を命令した、傳令は夜の街に四散して一刻も早く大事を報知すべく各家庭、學校會社などの防護班をはじめ全市の防衛機關に急ぐ、十時を過ぎること三分、五分決死の命令傳達を果した傳令の報知によつてポツリポツリと國都の燈火が消されて行くときやがて敵機の爆音が漸く全市民の耳に聽きとれたと思へば忽ち轟々耳を聾する爆音が國都上空を襲つたのだ

消し殘つた一つ、二つの燈火を目ざして敵機は爆彈の雨を降らした、懸命の防衛に努める市民によつて國都が全くの暗黑と化したとき地上攻擊部隊は雄々しく上空を旋回する敵機に高射砲の霰彈を注ぐ壯絶言語に絶する空と地の攻防戰が繰り返されてゐるとき南廣場附近滿洲煙草公司、鐵工技術院、敷島區西廣場町會に炸裂した數個の燒夷彈は物凄い火焔を見せて強烈に燃えつゞけた、夜の街に折から降りしきる驟雨をついて科學と人との壯絶極まりない爭闘が繰返され防空演習は第二日夜に至つていよいよその最高潮に達したのである

石炭運搬に區別料金
荷馬車不足の影響

新京運搬聯合會の結成により市内の石炭運搬賃金は十七日より一トンに付區別により左の如く改正實施するが、石炭の價格は從來通りで運搬費だけ値上りとなる譯である

一區　二圓六十錢、二區　三圓、三區　三圓二十錢、四區　三圓六十錢、五區　五圓

防空資材の闇男に鐵鎚

首警經保股では十五日市内日本橋通二〇紙商林洋行支配人米田宏(三四)を暴利取締令違反の容疑で連行取調べてゐたが去る十一日から行はれた第二次防護訓練を利用して防空用紙を永樂町三ノ一六雄松高治方外數十軒に一枚二十五錢のものを三十五錢で賣さばき四割程度の暴利を貪つてゐた事實が判明したので一件書類は送局身柄は一週間の拘留處分となつた

國展受付所を移轉
八月一日から開會される滿洲唯一の美術展「國展」を目前に控へて國都中央通滿洲國教育會内の國展受付所では續々搬入される出品整理に手狹をつげるに至つたので、十六日夏季休暇に入り校門とざした敷島高女(國展會場)に受付所を移轉し引つゞき廿日まで受付けることとなつた

なほ十六日現在の出品受付數は△一部(日本畫)三十四點△二部(洋畫)五十八點△三部(彫刻)三點△四部(書)三十八點△總數百卅三點、昨年の總出品數八百點に比しはるかに及ばないが、昨年同樣今年も締切りの二三日前からどしどしと增加するものと見られてゐる

小麥粉通帳制に鮫島氏の尊い奉仕

生活必需重要物資の統制強化に市公署商工科が月餘に亘る日時を費し全市各區事務所員を總動員して査定を續けた小麥粉の通帳制はいよいよ十六日を期して全市一齊に實施されたがこの「通帳制實施」を繞つて過勞と炎暑のために尊い殉職をした一日系事務員の功績が明るみに出されそれを知る人々を感激せしめてゐる

話題の主は長春區事務主任鮫島領春氏(五二)で氏は數萬に及ぶ滿系家庭の生活實態、資力、購買力等の調査に去る六月初旬以來毎日毎夜一事務員を督勵して實施期日までに査定を完了すべく血のにじむ樣な奮闘を續けてゐたが

折から施行された防衛訓練の燈火管制下に締切つた室内で文字通り汗だくの仕事を續け十五日午後十二時頃やつと管内全部の査定を完了して歸宅したが月餘に及ぶ連日の過勞は遂に病を得るところとなり同夜日本橋通永康莊の自宅で寢ついたまゝ腦溢血を起して急逝した市では鮫島氏の一身を省みぬその勞苦にいたく感激し

小麥粉通帳制實施の意義深い十六日午後六時から市行政處長王純古氏が祭主となつて市内祝町太子堂にしめやかな告別式を執行し、更に氏生前の勞苦を謝して近く表彰の手續をとることとなつた

なほ遺族はミツ子未亡人をはじめ長男嶺信氏(二八)を頭に七人の子女がある

點呼令狀に注意

在郷軍人點呼令狀受領者に注意

本年度簡閲點呼は去る十五日から開始されて居るが、右點呼に場所、日、時間等を間違へて第一日、第二日ともに數名の遲刻者が出て居り、當局では時局柄點呼令狀を受けたものはよく令狀を見て令狀指定の場所、日、時間等を間違へないやう參會して點呼を受ける樣要望して居る

蒼穹に翳を截る
京商生徒夏の滑空練習

夏……の大空へ若人のあこがれグライダー練習開始―滿洲空務協會新京支部では本年度第一回グライダーの練習を本月十六日から二十五日迄の十日間に亘り合宿訓練を開始した、參會する商業學校生徒二十餘名は夏期の休暇を利用してこれを實施技術の向上と心身の鍛錬不撓不屈の精神の涵養と併せて團體訓練の徹底に

國……防會館に合宿して鐵道北飛行場で練習する事になつた

毎朝六時起床點呼六時三十分から練習開始十一時半終了午後は一時から三時迄午睡七時練習終了夕食點呼の後九時就寢

尚教官は監督高柳康一郎氏、指導本田林、竹内三氏の監督指導のもとに猛練習を開始無事第一日練習を終了した

首警管下の大異動

首都警察廳では本年度行政科高等文官特別登格考試合格者のうち警佐二名の高等官任官發令に伴ひ管下各署の大異動を十一日付で十六日發令した

任警正命警務科付　警佐　增田功一(四道街)

同　勝目安行(特務科)

任警正命保安科付　同　金子善太郎

命警務科企畫股長(警務科)　同　泉　操一

命中央通警察署警務主任(中央通)　同　脇田外夫

命四道街警察署警務主任(四道街)　同　岡田治衛

命保安科保安股長(長通路)　同　黑岩三郎

命特務科特高股長(保安科)　屬官兼警佐　河内　淳

命特務科第二股長(外事科)　警佐　瀧澤淸次

命長通路警察署警務主任(寛城子)　同　阿部菊松

命寛城子警察署警務主任(順天)　同　宋鴻德

命新京地方警察學校教官(警務科)　同　森　武男

命新京地方警察學校教官(中央通)　同　丹治豐吉

命警務科勤務(地警校)　同　齊藤　福

命長通路警察署勤務(警務科)　同　曹久芳(四道街)

命警務科勤務　警尉　川本　薫(中央通)

命警務科勤務　同　平井米一(司法科)

命四道街警察署勤務　同　早田甚三(中央通)

命司法科勤務　同　近澤　雅(司法科)

命警務科勤務　同　則松一呈(保安科)

命順天警察署勤務　同　岡　菊太郎(警務科)

同　木村次郎(四道街)

命外事科勤務　同　杜長忠(警務科)

命四道街警察署勤務　警尉補　米多吉平(警務科)

命寛城子警察署勤務　同　小佐井芳人(長通路)

同　滿永美居(順天)

同　劉　復生(四道街)

命警務科勤務　同　王兆興(警務科)

命中央通警察署勤務　警長　岡田益資(警務科)

命順天警察署勤務

新京興行延期
初日廿七日に變更

東京大相撲滿洲場所三日目十六日の撫順興行は降雨に見舞はれ十七日に延期となつたため奉天、哈爾濱、新京の各興行は一日繰下げとなり奉天は十八日より廿二日までの五日間、哈爾濱は廿四、五日の二日間、新京は廿七日から卅一日までの五日間と夫々變更となつた

國都の足調査
日滿系中學生を總動員

深刻化する國都の交通難對策については過日開かれた首都聯合協議會にも上提され、分科委員會にまで附託の上種々論議されたが、根本對策を得るに至らず依然として國都四十萬市民を足なき惱みで歎かせてゐるので鑑み滿洲能率協會及び新京交通協會では協和會首都本部後援の下に市内日滿系各中等學校生徒約二千六百名を勤勞奉仕作業に總動員し八月十三日午前四時から午前零時まで國都はじまつて以來の大掛りな市内交通量調査を行ひ足の調整の基礎資料作成に乘出すこととなつた

この調査は從來日本の大都市において行はれてゐる主要街路における交通量やバスの乘客調査のほかに各官廳會社の官舍、代用官舍、社員住宅の分布狀態及びその收容人數商店の分布その他各官廳會社の出勤退出時刻を徹底的に調査するもので

この結果國都の足が思はぬ所へ偏在して效率的に不經濟であることも闡明されまた足の問題解決の一策とし

賽馬賞金を獻金

去る六月十五日新京國立賽馬場で行はれた治安部大臣賞典競走の制勝馬王忠號の馬主滿業監事金卓氏は獲得賞金二千圓のうち騎乘料五百圓、緊養費五百圓を差引いた殘額一千圓を國防獻金として十六日關東軍司令部飯澤主計少佐に手交した

なほ賽馬賞金の獻金はめづらしいことで優秀馬多數を飼養して國防馬產に貢獻してゐる同氏の獲得賞金獻金はその先例を拓くものとして關係者を感激させてゐる

國展相談役の後任

文化滿洲の藝術部門を飾る滿洲國美術展は八月一日から八日まで新京敷島高女、同十九日から廿五日まで奉天實踐女學校および南滿中學堂でひらかれることゝなり、滿洲畫壇各方面の注目裡に既に作品搬入も行はれて居るが、第一部相談役山口華楊畫伯は急病のため來滿不能となつたので後任銓衡中のところ此程京都畫壇の中堅粟本一洋畫伯に依囑することになつた

粟本畫伯は京都繪畫專門學校卒業後山元春擧、川村曼舟兩畫伯に師事した日本畫壇の鬼才で舊帝展審査員を二回つとめたこともあり現に母校京都繪畫專門學校助教授である

なほ粟本畫伯は第二部相談役靑山義雄畫伯と共に今月廿五、六日頃來京して今月中には作品鑑査を終へる筈

抗日華字申報
新聞社に爆擊

【上海十六日發國通】十六日午前六時頃共同租界漢口路にある抗日華字紙として有名な申報館脇に二名の支那人が自動車を乘りつけたと見るや突然車上より同館の窓口めがけて爆彈二個を投じ直ちにいづれへか逃走した、爆彈は折柄新聞發送中の發送室に命中居合はせた支那人從業員十九名を負傷せしめ内一名は即死した同紙は抗日反汪新聞社として豫てから注意されてゐたものである

七分搗

大相撲三日目延期

東京大相撲滿洲場所(撫順)三日目の十六日は降雨のため十七日に延期された

「名代なる東海道、板子一枚河のうまや路に、見上げるものが三つある。富士の高嶺に久能山、東を照らす宮柱、濱の松風音にきく、淸水港の次郎長」と、歌の文句に殘りました山本長五郎、あまた身うちのある中にい」……と

×

森の石松金比羅代參の一節を、虎造そつくりの名調名節でやつてのけ嵐のやうな拍手を浴びてるのはなんと國通總務局長富田廣四氏だ、曾て故雲右衛門が武士道鼓吹の大旆を掲げて讀んだ義士傳を眞似たのが始まり遂には誰のでもやる藝術横寫

×

今は無くなつた、奉天新聞華やかなりし頃、歐米へ派遣された時、到るところの日本人會で先づ一席と東方事情の講演などより歡迎されたといふ、これが玄人なら、歐米漫遊新露朝云々と、肩書に使ふんだが……

きのふ　高　二七度一　低　二〇度二

けふの天氣　西寄りの風曇り小雨後晴

世紀の英雄 (106)

番伸二
夏目醇 畫

(百七)

舗道と川端(二)

母はその看板をみて居たのである。

『あれをごらんな……』と智津子に言つたのは其文字であつた

『綺麗だねえ』『……』

智津子は落ちさうな位、川べりに添つて歩き出した今度はゆつくり、と時々小石を川の中に蹴込んだりして歩くのだ。母の目には山村鐵子街あけみと並んで娘の大和智津子の名のない淋しさ、と悔みの蔭がはつきりと反映して居た。然し口には出さなかつた。

そして知らぬ風で先程の言葉を續けた。

『…さう言ふものゝ、どうせ、お前の氣持ち次第だよお前がたつてゆきたい所があるならゆくがいゝし、だけどね、家には二十歳にもなつて勤めもなくブラ／＼してゐる弟があると言ふ事をよく知つて居ておくれ。本當に正夫がまともに勤めてゝくれさへすればお前に舞台になど立つてゐて貰はなくても濟むのだがねえ』

それからめん／＼として盡きない母のグチは川端を過ぎ、昭和通りを越えても直ぐに銀座通りだと言ふ所迄來てもなほ止まない。

智津子をせめる筈だつたのがいつのまにか方面をあやまつて弟の正夫攻撃になつてしまつたグチを彼女はきいてゐる中に氣の毒でもあり又不愉快でもあつた。

銀座通りの一つこちらの所の樂器屋でショーウィンドのポスターが目に止つた

それはまたしても帝都レビューのポスターであつた街あけみの實物大の寫眞で、斷髪をポマードで固めて、例によつて蒼白い美男振りにつくつた顔を洋服の上にみせてゐるのだ。それは今度の出し物の『麥のワルツ』の役であらう。

『あれは あけみさん だねえ』

『さうよ。蛇度今度の役でせう』

『今度は又馬鹿に廣告に力をいれるのだねえ』

『それはさうよ。何しろ爭議後第一の公演ですもの。半分も踊子は居なくなつてゐるのですもの、必死で宣傳でもしなかつたら……』

さう言つた智津子の聲は耳に這入らないらしく、出世した息子の寫眞でも仰ぎみるやうな容子で母はウィンドに寄つて行くのだ。

井守のやうな恰構でウィンドにくつついて居た母が振りかへつた時は、もう露骨に羨望の表情を浮べてゐた。

『お前は本當に馬鹿な事をしたものだよ。お前が今頃爭議團にさへ加はつてゐなかつたらあけみさんと並んで當然こゝに……』

周圍はゞからずと言ふより、寧ろ周圍に言つてきかせるやうな調子で母は喋り出した。

ポスターに指さへさして言ふので、

『母さん、大きな聲で話すのお止しなさいよ』

智津子は人こそたかつてないが、店先きに居る客に聞えはせぬかと、頬をほてらせ乍ら注意をした。

母は娘の注意に侮辱を感じ、憤然として、

『何も喋つて惡い事を言つてゐるわけぢやあるまいし大きな聲も小さい聲もないぢやないの』

『だつて此處は往來ぢやないの』

その一言に母は何を思つてか急に沈默してしまつたそしてカチ栗のやうにコチコチな面持ちで娘の後をついて行くのだ。

然し腹の中では娘に對する不滿を並べたててゐるらしく、口だけ無聲映畫の人物のやうに動かし譲けて居るのだ。

さうした事が目に映ると智津子は流石に機嫌をとらずには居られない氣持ちになつた。

『母さん、其處のお汁粉屋へ行かない?』

『ええ』

低いそれこそ蚊の鳴くやうな聲で言つてふくれてゐる母をみると、智津子はもうその子供らしさにをかしくさへなつた。

列車發着表

○大連方面行
△大連行 前二時三十分 △奉天行 六時十五分 △釜山行 九時 △奉天行 八時四十五分 △大連行 九時三十分 △營口行 十時三十分 △四平街行 十一時三十分 △奉天行 後一時五分 △吉林行 [illegible] △大連行 二時三十分 △大連行 [illegible] △四平街行 [illegible] △釜山行 [illegible] △四平街行 九時四十分 △大連行 十一時十三分 △奉天行 十一時三十分

○哈爾濱方面行
△哈爾濱行 前三時四十二分 △德惠行 五時十五分 △哈爾濱行 六時三十分 △哈爾濱行 八時 十分 △哈爾濱行 九時 △哈爾濱行 後十二時四十二分 △哈爾濱行 三時十五分 △哈爾濱行 五時三十分 △德惠行 七時 十分 △哈爾濱行 十時卅五分 △牡丹江行 十一時四十五分

○圖們方面行
△吉林行 前七時五分 △羅津行 八時卅五分 △圖們行 九時四十五分 △吉林行 後一時 △牡丹江行 三時二十分 △吉林行 七時廿五分 △清津行 十時五分

○白城子方面行
△白城子行 前八時廿五分 △白城子行 十時四十五分 △前郭旗行 後五時三十分

○大連方面より
△大連發 前三時卅二分 △奉天發 六時十八分 △大連發 七時四十五分 △大連發 八時 △四平街發 八時四十分 △四平街發 九時四十分 △四平街發 十時卅二分 △釜山發 十一時二十分 △奉天發 後十二時三十分 △大連發 三時 △大連發 四時十二分 △大連發 五時二十分 △營口發 六時四十分 △大連發 八時二十分 △奉天發 九時廿五分 △釜山發 九時四十五分 △奉天發 十一時三十分

○哈爾濱方面より
△德惠發 前零時三十分 △哈爾濱發 二時二十分 △牡丹江發 六時五十四分 △哈爾濱發 前七時三十分 △德惠發 十一時三十分 △哈爾濱發 後十二時五十分 △哈爾濱發 一時三十分 △哈爾濱發 三時 十分 △哈爾濱發 六時四十分 △哈爾濱發 九時三十分 △哈爾濱發 十一時三十分

○圖們方面より
△清津發 前七時五十二分 △吉林發 十一時廿四分 △牡丹江發 後二時 十分 △吉林發 五時廿一分 △圖們發 八時四十分 △羅津發 九時三十分 △吉林發 十一時十五分

○白城子方面より
△前郭旗發 十二時一分 △白城子發 後六時卅二分 △白城子發 九時 五分

大阪商船出帆

うらる丸 七月十七日
黒龍丸 七月十八日
らぷらた丸 七月二十日
扶桑丸 七月廿一日
うすりい丸 七月廿二日
熱河丸 七月廿三日
さんとす丸 七月廿四日
鴨綠丸 七月廿五日
門司、神戸行 (午前十一時大連出帆) 三角、鹿兒島那覇行
天何丸 五月廿四日 午後三時大連發
事務所は大連、奉天、哈爾濱、驛とビューローで乗船切符發賣

廣告の御用は 電話③三三〇〇